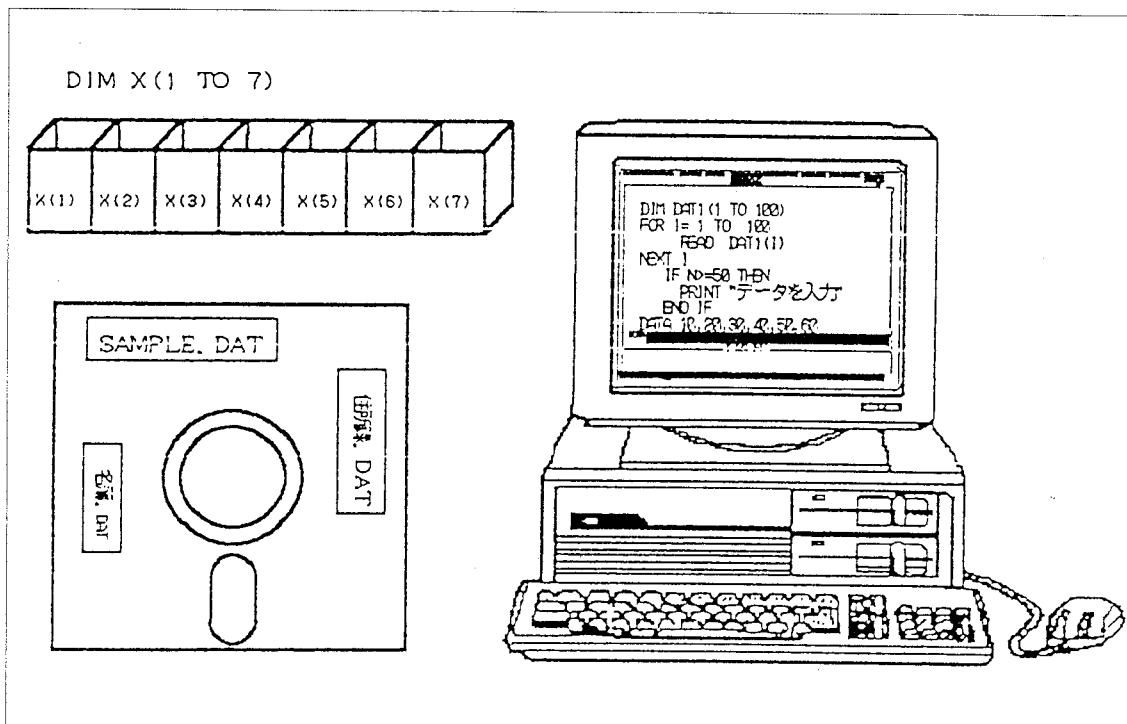


- 22\*\* ● コンピュータ言語・通信
- 23\*\* ● パソコン・ユーティリティ・ワープロ
- 24\*\* ● 経理事務



[コード番号220690から抜粋]

コンピュータ言語・通信関係

220190

BASIC (I)

神奈川県開発センター

●目次●

1. パソコン9800Vm21の基本構成 ..... 1

2. BASICとは? ..... 1

3. 動作モード ..... 2

4. 初期化・複写 ..... 2

format

backup

5. プログラムの書き方 ..... 3

(1) 文・行・行番号

(2) 定数

(3) 変数

(4) 式と演算

(5) フローチャート

6. BASICで使用できる文字 ..... 5

7. プログラムの呼出・実行・編集・保存 ..... 6

(1) FILES

(2) LOAD

(3) LIST

(4) RUN

(5) RENUM

(6) SAVE

(7) NEW

8. プログラム例 ..... 8

(1) REI 01・計算させる

(2) REI 02・文字を表示する

(3) REI 03・変数

(4) REI 04・わかりやすいプログラムを書くために

(5) REI 05・キーボードからの入力

(6) REI 06・繰り返し処理

(7) REI 07・条件分岐

(8) REI 08・繰り返し(ループ)

(9) REI 09・多分岐

(10) REI 10・データを読む

(11) REI 11・配列

(12) REI 12・サブルーチンについて

BASIC (II)

神奈川県開発センター

●目次●

(1) 基本的なBASICプログラムの作成 ..... 1

1. 簡単な数値計算のプログラム ..... 1

(例題1)

2. DATA文を利用した数値計算のプログラム ... 3

(例題2)

3. 配列を利用したBASICプログラム ..... 4

(例題3)

4. サブルーチンを利用したBASICプログラム ... 7

(例題4)

(2) ファイルを扱ったBASICプログラムの作成 ..... 8

1. シーケンシャルファイル(順編成ファイル) ... 8

(例題1)

(例題2)

(例題3)

2. ランダムファイル(乱編成ファイル) .....12

(例題4)

(例題5)

(例題6)

(練習問題1)

(練習問題2)

3. データファイルの処理(まとめ) .....20

付録

ディスクの構造

入出力バッファについて

プログラムの併合

システムディスクに格納されているユーティリティプログラム

220390

BASIC (III)

神奈川県開発センター

●目次●

1. はじめに ..... 1

2. 日本語入力の方法 .....1~7

3. その他の日本語入力 ..... 7

4. 日本語文字列の形式・コード体系 ..... 8

5. 日本語文字列の取扱い上の注意事項 ..... 9

6. 日本語文字列操作関数	10~19
7. 日本語文字のグラフィック画面への表示	20
8. ユーザー定義関数	21
9. プリンタへの印字	22~23
10. データの保存	24~26

220490

### BASICプログラミング III

野村他 静岡技能開発センター

●目次●

1. ディスクの基本操作	
1-1 バックアップとフォーマッティング	1
1-2 ディスクの管理	2

QBASIC.LZH

220590

### BASICプログラム (1)

宇良田慎二 君津技能開発センター

●目次●

[はじめに]	1
「第1章」 Quick BASICの基本操作	2
①パソコンの使用環境	2
②Quick BASICの起動と終了	3
1. 起 動	
2. 終 了	
③Quick BASICの画面構成	5
④メニューの使い方	7
1. キーボードからメニューを選択する	7
2. マウスを使う場合	8
3. プルダウンメニュー	9
「第2章」 プログラム作成の基本	10
①ダイレクトモードでの確認	10
②プログラミング作業の基本	11
1. プログラムの打ち込み	11
2. プログラムの実行	12
3. プログラムの保存	13
4. プログラムの新規作成	14
5. プログラムの読み込み	15
6. プログラムリストの印刷	16
[練習問題1]	17
「第3章」 BASICプログラムの基本	18
①基本プログラム1	18

• CLS文	18
• PRINT文	19
• INPUT文	20
• INT関数	22
• END文	22

[練習問題2]

②基本プログラム2	24
• IF~THEN~ELSE文	25
③基本プログラム3	26
• COLOR文	26
• LOCATE文	27
• FOR~NEXT文	28
[練習問題3]	30

④基本プログラム4

• SOUND文	31
• DO~LOOP文	32

⑤基本プログラム5

• SCREEN文	33
• LINE文	34
• CIRCLE文	36
• PAINT文	36
• RND関数	38

[練習問題4]

「第4章」 プログラミング演習

①計算プログラム関係

1. 入力したデータの合計をとるプログラム	41
2. 入力データの最大値、最小値を求めるプログラム	41
3. 入力した2つのデータの大小を比較して大>小の表示プログラム	42
4. 入力した3つのデータの大小を比較して大>中>小の順に表示プログラム	42
5. 九・九のかけ算表を作成するプログラム	42

②画面表示関係

1. カーソルの移動と表示パターンプログラム1	43
2. カーソルの移動と表示パターンプログラム2	43
3. カーソルの移動と表示パターンプログラム3	44

③グラフィック関係

1. 色々な色に塗りつぶした箱が交差するプログラム	45
2. 色々な色と大きさの塗りつぶした円を画面上にちりばめるプログラム	45
3. 様々な色の点を画面上にちりばめる	

プログラム .....46  
 ④音楽関係 .....46  
 ベートーベンの第五の頭の部分の演奏プログラム...46

QBASIC.LZH 220690

**BASICプログラム (2)**

宇良田慎二 君津技能開発センター

●目次●

BASICプログラム(1) 復習問題 ..... 1  
 [第1章] Quick BASICの編集機能  
 (効率の良いプログラミングの為に) ..... 3  
 1-1. コピーと移動 ..... 3  
 ●操作方法の基本 ..... 3  
 1-2. 編集に必要なキー操作 ..... 4  
 ●編集作業の練習 ..... 5  
 [第2章] データの型と変数 ..... 6  
 ●変数と型の練習1 (銀行金利計算) ..... 7  
 ●変数と型の練習2 (10の0乗~10の19乗まで  
 を求めて表示するプログラム) ..... 7  
 [第3章] 配列 ..... 8  
 3-1. 配列変数の練習プログラム .....10  
 ※2次元配列 .....11  
 3-2. 配列にデータを代入する  
 (READ~DATA) .....12  
 ●READ~DATAの練習 .....13  
 [練習問題1] .....14  
 [第4章] プログラムの基本パターン .....15  
 4-1. 直行型プログラム .....15  
 4-2. 条件判断処理プログラム .....16  
 ① I F文 .....16  
 ②ブロック I F文 .....17  
 ●ブロック I Fの練習1 .....18  
 ●ブロック I Fの練習2 .....19  
 ③SELECT CASE文 .....20  
 ●SELECT CASEの練習1 .....21  
 ●SELECT CASEの練習2 .....22  
 ●SELECT CASEの練習3 .....23  
 4-3. 繰り返し処理プログラム .....24  
 ●DO~LOOPの練習1 .....24  
 ●DO~LOOPの練習2 .....25  
 [練習問題2] .....26  
 [第5章] サブルーチンの使い方 .....27

5-1. サブルーチンプログラムの書き方と  
 呼出しの方法 .....27  
 5-1. サブルーチンプログラムの練習 .....29  
 (練習1) .....29  
 ※文字列関数STR\$( ), CDBL\$( ), SPC( )...29  
 (練習2) .....30  
 [練習問題3] .....32

QBASIC.LZH 220790

**BASICプログラム (3)**

宇良田慎二 君津技能開発センター

●目次●

[第1章] データファイルの取扱い ..... 1  
 1-1. データファイルの種類 ..... 1  
 ●シーケンシャルファイル ..... 1  
 ●ランダムファイル ..... 1  
 1-2. シーケンシャルファイルの操作 ..... 2  
 ①シーケンシャルファイルのオープン (使用宣言)  
 とクローズ (終了宣言) ..... 2  
 ●新規にファイルを作成し、データを書き込  
 むとき ..... 2  
 ●ファイルの使用を終了する宣言 (ファイル  
 を閉じる) ..... 3  
 ●すでにあるファイルに、データを追加して  
 書き込むとき ..... 3  
 ※データファイルの確認 ..... 4  
 1. DIR コマンド ..... 4  
 2. COPY コマンド ..... 5  
 3. TYPE コマンド ..... 5  
 ●ファイルに書き込まれているデータを読み  
 込んで使用するとき ..... 5  
 ②実際のデータ操作 (データの書き込みと読み  
 だし) ..... 6  
 ●ファイルにデータを書き込む場合。 ..... 6  
 ●ファイルに書き込まれたデータを読み込む  
 場合。 ..... 8  
 ※EOF( )関数 .....10  
 ③メニューからのデータ登録と読みだし表示 .....11  
 ④日本語ワープロ文書データの利用 .....13  
 [練習問題1] .....17  
 [第2章] プログラムのモジュール化 (ブロック化) .....18  
 2-1. プロシージャを使ったプログラムの作成

の基本 .....18

①サブプロシージャ（サブプログラム）の作成…18  
（メインプログラムからのデータの渡しが無い場合）

②サブプロシージャ（サブプログラム）の作成…22  
（メインプログラムからのデータの渡しが有る場合）

③ファンクションプロシージャ（自作関数プログラム）の作成 .....24

④プロシージャを利用したデジタル時計カレンダープログラムの作成練習 .....27

220890

**BASICプログラミングテキスト**

伊達一清 島根技能開発センター

●目次●

配列変数 (DIM) ..... 1

ファイル (データ・ファイル) ..... 7

1 ファイルとは

2 データ・ファイルの利用のために

3 ファイル名の記述の方法

シーケンシャル・ファイル

1 OPEN (新規作成、追加、読み出しのためのオープン) ..... 9

2 PRINT (データの書き込み)

3 INPUT (データの読み出し)

4 EOF [End Of File] (データの終了を知る)

5 CLOSE [# (ファイル番号)]

ランダム・ファイル .....11

1 OPEN (書き込み・読み出しを同時にオープン)

2 FIELD (レコードのフィールド指定)

3 LSET・RSET (フィールド変数への代入)

4 PUT (データを書き込む)

5 GET (データを読み出す)

6 LOF、LOC (レコード番号を知る)

7 MKI\$,MKS\$,MKD\$ (数値データを文字列データへ変換)

8 CVI、CVS、CVD (文字列データを数値データへ変換)

9 CLOSE (ファイルを閉じる)

シーケンシャルファイルの事例 .....20

220990

**BASIC演習テキスト**

神奈川技能開発センター

●目次●

1. ダイレクトモード

2. プログラムモード

3. データの保存

4. その他の日本語入力

5. 日本語文字列の形式・コード体系

6. 日本語文字列操作関数

7. ユーザー定義関数

8. プリンタへの印字

221090

**MS-DOS (I)**

神奈川技能開発センター

●目次●

1. パソコンユーザとMS-DOSとのかかわり ..... 1

2. MS-DOSの起動 ..... 3

3. ディスクのバックアップコピー作成 ..... 6

4. システムディスクとデータディスク .....13

5. ファイルについて .....16

6. 重要コマンドとその機能 .....18

7. MS-DOSの構成と内部コマンド及び外部コマンド .....30

8. ラインエディタ (EDLIN) の使用法 .....36

9. テンプレート機能 .....54

10. コントロールキャラクタ機能 .....67

11. 複数プログラムの一括実行 (バッチ処理) .....77

12. ファイルの組織的な分類整理法(階層ディレクトリ).....77

13. フィルタとパイプおよびリダイレクション .....80

14. システムの構築 .....82

付 録

221190

**MS-DOS (II)**

神奈川技能開発センター

●目次●

1. MS-DOSとは ..... 1

2. MS-DOSの起動 ..... 4

3. ディスクのバックアップコピー作成 ..... 7

4. ファイルについて .....12

5. MS-DOSの構成と内部コマンド  
及び外部コマンド .....14

6. ラインエディタ (EDLIN) について .....20

7. テンプレート機能 .....24

8. コントロールキャラクタ機能 .....28

9. 階層ディレクトリについて .....29  
(ファイルの組織的な分類整理法)

10. フィルタとパイプおよびリダイレクション .....32

11. 複数プログラムの一括実行 (バッチ処理) .....34

12. システムの構築 (CONFIG.SYS) .....37

13. 日本語フロントプロセッサについて .....39

14. プログラム言語のコンパイル .....41

15. コマンド一覧 .....42

付 録

221290

**MS-DOSシステム入門**

大西政治 島根技能開発センター

●目次●

1. コンピュータとは ..... 1

1-1 コンピュータのしくみ ..... 1

1-2 コンピュータの種類 ..... 2

2. ソフトウェアとは ..... 3

2-1 ソフトウェアの役割 ..... 3

2-2 プログラム言語 ..... 4

2-3 オペレーティングシステム ..... 5

2-4 OSとは ..... 7

2-5 DOSの役割と効果 ..... 9

3. MS-DOSの基礎知識 .....11

3-1 ファイル名とドライブ名 .....11

3-2 カレントドライブ .....12

3-3 ディレクトリ (DIR コマンド) .....13

3-4 ワイルド・カード (ファイル・マッチ) .....17

4. MS-DOSの起動 .....18

4-1 ディスクの初期化 (FORMAT) .....20

4-2 ディスク全体のコピー (DISKCOPY) .....21

4-3 ディスク内容の確認 (DIR) .....22

4-4 ファイルのコピー (COPY) .....23

4-5 ファイルの削除 (DEL) (ERASE) .....25

4-6 ファイル (テキストファイル) の内容確認

(TYPE) .....25

4-7 ファイル名の変更 (REN) (RENAME) .....26

4-8 その他のコマンド .....27

-1 DATE

-2 TIME

-3 CLS

-4 PRINT

-5 PROMPT

5. ファイル作成・編集 (EDRIN) .....29

5-1 EDRINの起動と終了 .....30

5-2 EDRIN コマンド .....31

-1 INSERT

-2 LIST

-3 DELETE

6. MS-DOSの効率化のための機能 .....35

6-1 フィルタ .....36

-1 FIND

-2 SORT

6-2 I/Oリダイレクション .....40

6-3 パイプ処理 .....43

7. バッチ処理 .....45

7-1 パラメータを用いたバッチ処理 .....48

7-2 制御構造を用いたバッチ処理 .....49

8. MS-DOSの環境設定 .....51

221390

**MS-DOSラインエディタ (EDLIN)**

森 敏之 神奈川技能開発センター

●目次●

1. ラインエディタ (EDLIN) の説明

1-1 イントロダクション

1-2 EDLIN・COM

1-3 コマンドの入力方法

1-4 コマンド

2. テンプレート機能

2-1 イントロダクション

2-2 テンプレート機能

2-3 テンプレート機能説明

2-4 コントロールキャラクタ機能

221490

**やさしいパソコン (BASIC)**

社領秀樹 新発田技能開発センター

●目次●

コンピュータの概念 (コンピュータの利用、何ができるか)  
 コンピュータの種類、構成、言語  
 BASICの起動  
 システムディスク  
 入力中の修正  
 BASICの命令 (CLS, CONSOLE, COLOR, プログラムの記録と読み込み) BASICの命令 (INPUT, PRINT)  
 練習問題 1、2  
 BASICの命令 (IF, FOR-NEXT)  
 練習問題 3、4  
 BASICの命令 (READ, DATA)  
 練習問題 5

221590

**アセンブラⅡ (アセンブラ実習)**

酒井隆司・栗原将実 三次高等技術専門学校

●目次●

1. ワンボードマイコン (三次工業高校 HMT-80A)  
 1) 構成 ..... 1  
 2) 回路 ..... 2  
 3) メモリマップ ..... 4  
 2. IOボード (マイテック社 AB10MKⅡ)  
 1) 構成 ..... 5  
 2) 回路 ..... 6  
 3) IOアドレス ..... 7  
 3. ADコンバータの制御例 ..... 8  
 4. ステッピングモータの駆動例 ..... 9  
 5. アセンブラ演習問題 ..... 10  
 6. 解答例 ..... 11

221690

**アセンブラ言語課題集**

山口信光 荏原高等職業訓練校

●目次●

1. アセンブラ・プログラムの入力  
 2. アセンブラ・プログラムの翻訳

3. アセンブラ・プログラムの結合  
 4. pds-11の取扱い  
 5. プログラムのダウンロード  
 6. CRTへの文字表示とプログラムの終わり  
 7. キーボードからの文字読みとり  
 8. UNIXのファイル管理  
 9. ライブラリの作成  
 10. サブルーチンの活用  
 11. ASCII変換について  
 12. BCD変換について  
 13. BCD加算について  
 14. BCD減算について  
 15. リンカのコマンド入力について  
 16. 零消去について  
 17. マクロ命令について  
 18. BCDシフトについて  
 19. BCD乗算について  
 20. 小数点を含む演算について  
 21. C言語によるプログラムの開発について  
 22. リンケージ規約について  
 23. C言語の関数として使える1字入力と1字出力について  
 24. C言語によるプログラム開発手順  
 25. C言語によるbcd演算について (1)  
 26. C言語によるbcd演算について (2)  
 27. C言語によるbcd演算について (3)

221790

**パーソナルコンピュータ基本ソフト**

お茶の水高等職業技術専門学校

●目次●

1. ソフトウェアとは ..... 1  
 2. MS-DOSの概要 ..... 3  
 3. OS/2とは ..... 4  
 4. 本体名称と画面表示 ..... 6  
 5. 起動の流れ ..... 7  
 6. ファイルと拡張子 ..... 8  
 7. MS-DOSのファイル ..... 10  
 8. ファイルの働き ..... 12  
 9. デバイスドライバ ..... 13  
 10. コマンド集 ..... 17  
 11. システム構築の概要 ..... 19  
 12. 2つの操作方法 ..... 20

13. コマンド操作実習 .....22  
 14. 自動実行ファイル .....29  
 15. 漢字変換システム組み込み .....31  
 16. OAのファイリング .....33  
 17. FDの階層化 .....38  
 18. KEYセット .....39  
 19. 用語集 .....40

221990

221890

**パソコン講座BASIC (1) テキスト**

新潟技能開発センター

◎目次◎

はじめに

BASIC初級の概要(目的) BASIC用語その他

システムブート、キーに触れる、ダイレクトモード、プログラムをロード

他のプログラムをロード、メニュー選択と計算式、RUNを忘れると

実行(RUN)の止めかた、加(減・乗・除)、BASIC用語のキー練習

5人の平均、頻度を数える、数列の和、べき乗計算(金利計算)、10人の平均

小数の処理と人数変更、入力?に説明を付ける、平方根、2品目の売上計算

フローチャート、分類と単価×個数 小計と合計、ディスクの取扱い

RETURNの代用はない、文字データと\$,売上集計1、電卓、売上集計2

売上集計3、グラフ、プリンター、売上集計4、グラフィックキー、売上集計5

区間毎の距離と時間、売上集計6、直線図形、プログラムとプリント

円と楕円の図形、売上集計7、大きい順に並べ変え

データをプログラムに書き込む、売上集計8、勝率計算、売上集計9

三角関数の応用、売上集計10

付録1 フローチャート作成課題

付録2 プログラム作成課題

**パソコン初級 (BASIC)**

片野洋一 新発田技能開発センター

◎目次◎

(1) 起動する前に ..... 1  
 (2) 基本的な命令 ..... 4  
 (3) READ~DATA .....11  
 (4) FOR~TO~NEXT .....14  
 (5) DIMの使い方 .....15  
 (6) グラフィック命令 .....21

222090

**パソコン中級 (BASIC)**

片野洋一 新発田技能開発センター

◎目次◎

「1」 基本命令の確認  
 (1) READ~DATAについて ..... 1  
 (2) FOR~TO~NEXTについて ..... 2  
 (3) DIMの使い方 ..... 4  
 「2」 成績一覧表の作成 (READ~DATA)  
 (1) 基本 ..... 8  
 (2) 応用 .....14  
 (3) 一覧表の作成 .....20  
 「3」 ディスクファイルの作成  
 (1) シーケンシャル ファイル .....26  
 (2) ランダム ファイル .....27  
 (3) 一覧表、書き込み .....29  
 (4) 削除、訂正 .....30  
 (5) 検索 .....31  
 (6) 住所録の作成(基本) .....33  
 (7) 住所録の作成(実用) .....35

222290

**C言語 I**

富田正昭 埼玉技能開発センター

◎目次◎

導入編

1. ソフトウェアシステム  
 1) パソコンのBASICシステム ..... 2  
 2) OSをもつシステム ..... 3



3) 言語処理系	7
4) C言語によるプログラム開発の流れ	8
5) C言語の歴史	9
6) C言語の特徴	9
2. MS-DOSの基礎知識	
1) 米マイクロソフト社の8086/8088用	11
2) MS-DOSの構成	11
3) MS-DOSの起動	11
4) MS-DOSのファイル管理	13
5) 演習1	14
6) テンプレート機能	15
7) 演習2	15
8) 環境設定	16
9) 演習3	17
10) リダイレクション	17
11) コントロールキャラクタ	17
3. TURBO Cの基本操作と実習方法	
1) TURBO Cの特徴	19
2) 統合環境での開発手順の概要	19
3) システム構成	20
4) TCの起動とコマンド選択	21
5) 項目設定	24
6) プログラム開発の手順	25
7) 例題による操作・実習要領	26
8) 実習の行い方	28
9) プログラミングスタイルの規則	29

**C言語入門編**

1. Cによる基本的なプログラミングの方法	
1) 関数の基本形とmain関数	30
2) 画面ヘデータを出力する	31
3) 基本データ型と演算子	35
4) データの入力	43
5) プログラムの制御	44
6) 文字列の格納	53
7) 配列をポインタでアクセスする	62
8) ポインタ配列	70
2. 関数を使ったプログラミングの方法	
1) 関数を呼出す	73
2) 値による呼出	77
3) mainから独立した関数 アドレスによる呼出	80
4) 二次元配列を渡す	88
5) ポインタ配列を渡す	89
6) 外部変数による渡し	91

7) 再帰呼出	93
8) main関数の引数	95
9) プリプロセッサと標準ライブラリ	96
10) 演習問題	99

222392

**C言語実習**

富田正昭 埼玉技能開発センター

●目次●

C言語実習編で行う内容	1
実習の方法	1
実習環境とシステムのたち上げ	2
1章 標準ライブラリ関数と構造体、共用体	3
1-1 標準入出力とリダイレクション	3
例題1 テキスト行のカウンタ went( ) 演1	3
例題2 行番号の付加 put_line( ) 演2	5
1-2 構造体	6
例題3 構造体の参照	6
構造体について	8
例題4 初期化とメンバー参照	14
例題5 異なるデータ型 ex_srch( ) 演4	15
例題6 構造体配列 ex_srch2( ) 演5	19
1-3 高水準入出力関数	22
例題7 テキスト行の行番号付加 line( )	22
高水準入出力関数とファイルポインタ	23
例題8 標準出力への書き出し 演6	24
例題9 外部ファイルへの書き出し fwrt( ) 演7	25
ファイルポインタ	27
ストリームのバッファリング	28
テキストストリーム/バイナリストリーム	29
1-4 コマンドライン処理とユーザ関数の作成	30
例題10 コマンドラインの取得 演8	30
例題11 ファイル名の取得 getpname( ) 演9	33
例題12 バックアップファイル backup( )	35
例題13 環境変数の読みだし showenv( )	38
例題14 環境変数の設定 set_env( )	41
例題15 別のプログラムの起動 go_system( )	43
例題16 文字列のソート sortf( ) 演10	46
1-5 共用体	48
例題17 共用体の初期化 (dump( ))	48
共用体について	50
2章 ファイル操作とリスト構造	55

例題18 シーケンシャルファイルの書き込み  
wseq( ) …57

例題19 シーケンシャルファイルの読み込み  
rseq( ) …59

2-2 データのソートと関数へのポインタ ……62

例題20 共用体のデータタイプ chk\_utype( )…62  
関数へのポインタについて ……66

例題21 qsort( )関数 compare( ) ……70

2-3 自己参照的構造体 ……73

例題22 連結リスト add\_list( ) 演13…74  
リストを使った基本的な処理の考え方 ……77

最終課題 ……81

222491

情報技術教育のための実技教科書  
BASICコンパイラの制作

宮田利通 岐阜職業訓練短期大学校

●目次●

1. はじめに

2. コンパイラ

3. コンパイラのフェーズ

4. 字句解析

5. 構文解析

6. 記号表

7. コード生成

8. BASIC文法と翻訳文法

実技シート

BASICコンパイラのプログラミング例

目的プログラミング

研究問題

参考文献

222591

パソコンによるデータ通信

大橋康作 加古川技能開発センター

222791

第2種情報処理技術者試験準備講習

竹田浩治 山形技能開発センター

●目次●

(ハードウェアの基礎知識)

コンピュータの基本構成 …… 1

コンピュータ内部でのデータ表現 ……10

情報通信工学実験  
川守 群馬職業訓練短期大学校

●目次●

データ通信(アナログ)実験

1. 非同期モデムによるパソコン間通信 (1) …… 1

2. 非同期モデムによるパソコン間通信 (2) …… 7

3. 変調についての実験 ……11

4. 同期型通信の理解 ……14

データ通信(デジタル)実験

1. 不平衡形データリンクによるデータ伝送 (1)…30

2. 伝送信号波形の測定 ……40

3. 不平衡形データリンクによるデータ伝送 (2)…47

光PCM通信実験

1. 標準化信号の測定実験 ……60

2. 量子化信号の測定実験 ……61

3. 符号変換信号(送信信号)の測定実験 ……64

4. 送信信号、受信信号の測定実験 ……67

5. ろ波信号の測定実験 ……68

6. 正弦波入力による総合伝送実験 ……69

自動ダイヤル通信実験

1. 自動ダイヤル ……72

2. 自動発信 ……80

自動発着信実験

1. 自動発着信 ……87

電話信号方式実験

1. 発信音(DT)の測定 ……101

2. ダイヤルパルス(DP) …… 101

3. 呼び出し音(RBT)の測定 ……101

4. 呼び出し信号(IR)測定 ……101

5. 話中音(BT)の測定 ……101

附データ通信キーワード

追録 公衆電話回線のエコー ……103

数値の表現法と基数変換 .....14  
 論理演算と論理回路 .....24  
 記憶装置と記憶階層 .....34

(ソフトウェアの基礎知識)

計算出力例

NCプログラム出力

加工条件ファイル

(関連知識編)

1. 日程計画  
   ジョブ・ショップ・スケジューリング  
   プロジェクト・スケジューリング
2. 在庫管理  
   経済的発注量  
   定期的発注方式  
   定量発注方式  
   ABC分析
3. 待ち行列
4. 線形計画法
5. 品質管理  
   管理図  
   取扱検査  
   品質管理

222891

**FORTRAN 基礎**

竹田浩治 山形技能開発センター

●目次●

(入門編)

第1章 FORTRANの概要

1. FORTRANの特徴
2. FORTRANで使用できる文字
3. プログラムの書き方
4. プログラムの作成過程と実行

第2章 定数と変数

1. 整数型と実数型
2. 定数
3. 変数
4. 変数の型宣言

第3章 数式の表し方

1. 算術式
2. 算術代入文
3. 組み込み関数

第4章 データの入出力

1. データの出力
2. データの入力

第5章 分岐と判定の処理

1. プログラムの分岐
2. 比較判定
3. 論理演算

第6章 繰り返しの処理

1. 繰り返しの処理

第7章 配列を使った処理

1. 配列の取扱
2. 配列の宣言
3. DO型並びによる入出力

第8章 サブルーチン副プログラム

1. サブルーチン副プログラム

(応用編)

第1章 倍精度実数型演算

1. 倍精度実数型
2. 実数型データの内部表現
3. 倍精度実数型の型宣言
4. 倍精度実整数
5. 組み込み関数
6. 算術式と算術代入文
7. 倍精度実数型データの入出力

第2章 複素数型演算

1. 複素数型データ
2. 複素数データの型宣言
3. 複素数
4. 組み込み関数
5. 算術式と算術代入文
6. データの入出力

第3章 ファイル処理

1. 入出力文
2. ファイル
3. 書式付き記録と書式なし記録
4. 順番探査と直接探査
5. 外部ファイルに対する入出力
6. ファイル位置付け入出力文

第4章 各種算法

1. 方程式の解法
2. 数の基数変換
3. 整数計算
4. 行列演算

5. 数値積分

222991

初めて学ぶ人のための情報処理入門

竹田浩治 山形技能開発センター

●目次●

第 1 章 コンピュータの利用分野と機能上の特長  
 第 2 章 コンピュータによるデータ処理  
 第 3 章 コンピュータの動作と記憶のしくみ  
 第 4 章 入出力装置と補助記憶装置  
 第 5 章 コンピュータシステムとソフトウェア  
 第6・7章 プログラム言語  
 第 8 章 コンピュータの利用形態  
 第 9 章 ネットワークシステム

223091

教育用 8 ビット計算機 EduCOM-8

加治佐清光 川内職業訓練短期大学校

●目次●

実習目的 ..... 1  
 操作パネルと表示部 ..... 2  
 操 作 ..... 11  
 実習 I ..... 12  
 アセンブラとプログラムローダ ..... 16  
 実習 II ..... 18  
 トレーサ ..... 19  
 実習 III ..... 21  
 課題 I ..... 26  
 課題 II ..... 24  
 課題 III ..... 23  
 課題 IV ..... 22

223191

MS-DOS II テキスト

大橋康作 加古川技能開発センター

●目次●

1. ハードディスク入門 ..... 1  
 2. ハードディスクのフォーマット ..... 7  
 3. ハードディスクへのインストール ..... 7  
 4. RAM ボードの活用 ..... 20

5. RAM の設定実習 ..... 30  
 6. メニューバッチファイル作成 ..... 38  
 7. 参考資料 ..... 55

223291

パソコン通信入門 (プログラム演習)

大橋康作 加古川技能開発センター

●目次●

1. パソコン通信入門  
 ① パソコン通信に必要なもの ..... 2  
 ② パソコン通信に必要な基礎知識 ..... 4  
 ③ シリアル電送の基礎知識 ..... 7  
 2. 通信に必要な BASIC  
 ① RS-232C 回線のオープン ..... 10  
 ② データの送受信 ..... 11  
 ③ RS-232C の割り込み処理 ..... 12  
 3. 通信条件の設定  
 ① メモリスイッチ ..... 14  
 ② メモリスイッチの設定 ..... 15  
 4. 情報交換符号  
 ① ASCII コード ..... 16  
 ② JIS コード ..... 17  
 ③ 機能キャラクタ ..... 19  
 ④ 漢字コード ..... 21  
 5. パソコンとモデムとのデータ転送手順  
 ① 基本動作  
 ② 信号のタイムチャート  
 ③ 動作説明  
 ④ RS232C のインターフェース ..... 26  
 6. 電送技術 ..... 30  
 ① 変調方式  
 ② 変調方式の種類  
 ③ 4 送位相変調波形 ..... 31  
 7. 網制御装置  
 ① 網制御装置の働き ..... 33  
 ② NCU の種類 ..... 34  
 8. モデムの使用法  
 ① AT コマンドと V25 ..... 35  
 ② モデムの状態遷移 ..... 36  
 ③ AT コマンド解説 ..... 37  
 ④ モデムの種類と CCITT 勧告 ..... 43  
 9. 電話の基礎知識 ..... 44

- ① 電話の種類
- ② 電話回線の種類
- ③ 電話の信号の接続手順 .....45
- ④ 電話と交換機の接続動作 .....46

GRAPH2.LZH

223392

**コンピュータグラフィックを  
応用した訓練用教材**

中島正義 富山県技術専門学校

●目次●

第1章 マイクロコンピュータ回路

1.1 電源回路

電源回路のプリント基板部品図〔部品側〕

電源回路図A-F間の波形

電源回路図A-E間の波形

1.2 命令変換回路

一発パルス発生回路動作説明図

電源をONにしたとき各電極の電圧を色で示す。

“7”のKEYを押したとき各電極の電圧を色で示す。

“8”のKEYを押したとき各電極の電圧を色で示す。

1.3 アドレスとデータの表示回路

電源をONにしたとき各電極の電圧を色で示す。

〔00〕〔3E〕にしたとき各電極の電圧を色で示す。

第2章 電子工学

2.2 プッシュプル電力増幅回路

“H”を選択したとき各電極の電圧を色で示す。

“L”を選択したとき各電極の電圧を色で示す。

第3章 電子測定

ダイオードの静特性（順方向）測定回路図

3.2 半導体の測定回路及び実験回路

トランジスタの静特性（順方向）測定回路図

トランジスタの静特性（順方向）曲線図

第4章 電子機器実技課題

4.2.1 IC温度センサ・プリントパターン図（PB-1）

4.2.2 IC温度センサ・部品図（PB-1）

4.2.3 IC温度センサ・部品図に配線を入れる。（PB-1）

4.2.4 IC温度センサ・プリントパターン図（PB-1）

4.2.5 IC温度センサ・部品図（PB-2）

4.2.6 IC温度センサ・部品図に配線を入れる。（PB-2）

COBOL1.LZH

223492

**PADによるLEVEL II COBOL  
プログラミングテキスト**

山田茂夫 大垣高等技能専門学校

●目次●

1	COBOL言語を使用する準備	1
1.1	システム構成	1
1.2	MS-DOSの起動	1
1.3	フロッピィディスクの初期化	1
1.4	フロッピィディスクのバックアップ	2
1.5	DIR	3
1.6	COPY	4
1.7	DEL	5
1.8	ワイルドカード（?と*）	6
1.9	REN	6
1.10	TYPE	7
1.11	標準入力／標準出力とリダイレクト	8
1.11.1	出力のリダイレクト	8
1.11.2	入力のリダイレクト	8
1.12	パイプ	9
1.13	階層ディレクトリ	9
1.13.1	MD	10
1.13.2	CD	11
1.13.3	RD	13
1.14	システムディスク（立ち上げ可能）の作成	14
1.15	内部コマンドと外部コマンド	15
1.16	PATH	16
1.17	バッチファイル	18
1.18	CONFIG.SYSファイル	22
2	COBOLプログラムの基礎	25
2.1	COBOLプログラムの構造	25
2.1.1	IDENTIFICATION DIVISION	25
2.1.2	ENVIRONMENT DIVISION	25
2.1.3	DATA DIVISION	26
2.1.4	PROCEDURE DIVISION	26
2.2	LEVEL II COBOL コンパイラ （プログラム作成から実行まで）	27
2.2.1	ソースプログラムの作成	27
2.2.2	コンパイル	28
2.2.3	実行	29
3	入門COBOLプログラム	30
3.1	変数の定義および四則演算	30

3.1.1	数字編集項目 (Z) .....	32	3.11.3	表の再定義 .....	105
3.1.2	数字編集項目 (V) .....	33	3.11.4	SEARCH .....	109
3.1.3	数字編集項目 (.) .....	34	3.11.5	SEARCH ALL .....	113
3.1.4	数字項目 (S)、数字編集項目 (-) .....	35	3.11.6	2次元の表 .....	114
3.1.5	その他数字編集項目 .....	37	3.12	ファイルの変更処理 .....	118
3.2	小容量入力 .....	38	3.12.1	ファイルの更新処理 (1:1) .....	118
3.2.1	キーボードからデータ入力 .....	38	3.12.2	ファイルの更新処理 (1:N) .....	121
3.3	レベル構造 .....	40	3.13	ファイルの整列と合併 .....	126
3.3.1	集団項目 .....	41	3.13.1	単純SORT命令 .....	126
3.3.2	集団項目と無名項目 .....	42	3.13.2	手続き型SORT命令 (INPUT PROCEDURE) .....	128
3.3.3	無名項目と VALUE 句 .....	43	3.13.3	手続き型SORT命令 (OUTPUT PROCEDURE) .....	131
3.4	繰り返し処理 .....	46	3.13.4	手続き型SORT命令 .....	133
3.4.1	PERFORM 手続き名 整数 TIMES .....	46	3.13.5	MERGE 命令 .....	137
3.4.2	PERFORM 手続き名 整数 TIMES .....	47	3.14	索引ファイル .....	141
3.5	条件判断 .....	49	3.14.1	索引ファイルの作成 .....	141
3.5.1	I F 文 .....	49	3.14.2	索引ファイルの順呼び出し .....	143
3.5.2	I F 文入れ子構造 .....	51	3.14.3	索引ファイルの乱呼び出し .....	145
3.5.3	I F 文複合条件 .....	53	3.14.4	索引ファイルの START 命令 .....	148
3.6	PAD .....	55	3.14.5	索引ファイルの REWRITE 命令 .....	151
3.6.1	PADの基本型 .....	55	3.14.6	索引ファイルの DELETE 命令 .....	153
3.6.2	コーディングの前準備 .....	56	3.15	相対ファイル .....	156
3.6.3	PADとCOBOLの対応 .....	57	3.15.1	相対ファイルの作成 .....	156
3.7	順ファイル .....	59	3.15.2	相対ファイルの順呼び出し .....	158
3.7.1	順ファイルの読み込み .....	59	3.15.3	相対ファイルの乱呼び出し .....	160
3.7.2	READ ファイル名 AT END 文 .....	63	3.15.4	相対ファイルの START 命令 .....	162
3.7.3	End Of File .....	65	3.15.5	相対ファイルの REWRITE 命令 .....	164
3.7.4	レコード処理 .....	67	3.15.6	相対ファイルの DELETE 命令 .....	166
3.7.5	順ファイルの書き込み (作成) .....	71	3.16	文字列の操作 .....	168
3.8	プリンター出力 .....	74	3.16.1	文字列の出現回数 .....	168
3.8.1	プリンター出力 (プリンターファイルの扱い方 その1) .....	74	3.16.2	文字列の置き換え .....	172
3.8.2	プリンター出力 (プリンターファイルの扱い方 その2) .....	77	3.16.3	文字列の分解 .....	173
3.9	データの集計 .....	81	3.16.4	文字列の組立 .....	177
3.9.1	データの合計、平均 .....	81	3.17	データの取扱い .....	181
3.9.2	データの最高、最低 .....	85	3.17.1	データチェック .....	181
3.10	報告書の作成 .....	88	4	実用COBOL .....	187
3.10.1	ページコントロール .....	88	4.1	SPECIAL-NAMES .....	187
3.10.2	コントロールブレーク (課別の処理) .....	90	4.1.1	CONSOLE IS CRT .....	187
3.10.3	コントロールブレーク (部課別の処理) .....	94	4.1.2	CORSOR IS CURSOR-POSITION .....	190
3.11	表操作 .....	99	4.2	エスケープシーケンス .....	192
3.11.1	1次元の表 .....	99	4.2.1	エスケープシーケンスによる画面制御 .....	192
3.11.2	表を使った基本的な処理 .....	102	4.3	サブルーチンプログラム .....	198

4.3.1 サブルーチンプログラムの仕方	199
4.3.2 引数の渡し方(その1)	201
4.3.3 引数の渡し方(その2)	204
4.4 LEVELII COBOL オリジナルサブルーチン	210
5 自主製作課題	217
5.1 簿記会計オリジナルソフト	217
5.2 簿記会計ソフト(MAIN)	218
5.3 開始処理(KAISI)	219
5.4 日常処理(NITIJYO)	222
5.5 決算処理(KESSAN)	230
5.6 取扱い説明表示(README)	236

C3.LZH

223592

**C言語テキスト**

藤村 高度技能開発センター

●目次●

第一章 C言語を学ぶための準備	
1-1 ソフトウェア開発環境	1
1-2 C言語とは	3
1-3 C言語の学習環境	6
1-4 MS-DOSの基礎知識	8
1-5 学習システムの作成	15
第二章 プログラミングの作成から実行	
2-1 コンパイラとリンク	23
2-2 ソースファイルの作成	25
2-3 コンパイル	26
2-4 リンク	27
2-5 バッチファイルによる一括処理	28
第三章 Cプログラミングの基礎	
3-1 Cプログラムの基本形	30
3-2 文字や数値を画面に出す	33
3-3 制御文	39
3-4 配列とポインタ	54
3-5 関数	65
3-6 記憶クラス	77
第四章 より進んだプログラミング技法	
4-1 構造体	84
4-2 共用体	93

223692

**パソコンLANドライバーリスト**

加古川技能開発センター

C4.LZH

223793

**Cによるアプリケーションプログラムの作成  
(BASICコンパイラ制作)**

木村義人 神戸高等技術専門学校(兵庫)

●目次●

第1章	
1.1 アプリケーションプログラム作成の必要性	P003
1.2 システム開発の前に考えること	P003
1.3 アプリケーションプログラムの基本機能	P004
第2章	
2.1 システム設計とは何か	P009
第3章	
3.1 メニュープログラム	P015
3.2 メニュープログラム作成にあたって	P016
3.3 メニュープログラムサンプル	P017
3.4 サンプルプログラムの概要説明	P021
3.5 メニュープログラムでの関数の説明	P022
3.6 サンプルプログラムの構造	P023
3.7 サンプルプログラムの改造	P024
3.8 その他のサンプルプログラム	P025
3.9 メニュー作成のための情報	P025
第4章	
4.1 マスターファイルとは	P029
4.2 マスターメンテナンスプログラムの機能	P029
4.3 マスターメンテナンスのプログラムをどう作るか	P030
4.4 コード設計	P032
4.5 画面設計の基本	P033
4.6 プログラム作成で考えておくこと	P034
4.7 マスターメンテナンスサンプルプログラム	P035
4.8 ファイル設計で考えておくこと	P054
4.9 マスターファイルの項目明細	P054
4.10 サンプルプログラムの概要説明	P055
4.11 マスターメンテナンスプログラムでの関数の概略	P058
4.12 サンプルプログラムの構造	P060
4.13 主要な関数の構造	P064

4.14 関数の作成についての考え方 .....P066

4.15 サンプルプログラムの改造(1) .....P068

4.16 照会型サンプルプログラム .....P069

4.17 照会型サンプルプログラムの概要 .....P083

4.18 サンプルプログラムの改造(2) .....P083

4.19 その他の事項 .....P085

第5章

5.1 帳票出力設計 .....P089

5.2 印刷出力プログラムの基本構造 .....P090

5.3 表形式(罫線混じり)の印刷出力のための設計  
.....P091

5.4 プリンターの制御コード .....P092

5.5 印刷出力設計例 .....P093

5.6 印刷出力サンプルプログラム .....P094

5.7 サンプルプログラムの概要説明 .....P107

5.8 サンプルプログラムの構造 .....P108

5.9 サンプルプログラムでのプリンタ制御コードの使  
用例 .....P110

5.10 出力結果 .....P111

付録

付録1 キーボードコード表 .....P114

付録2 エスケープシーケンスヘッダファイル.....P122

付録3 FEP用ヘッダファイル .....P124

付録4 FEP用プログラム .....P125

付録5 STOPキーを無効/有効にするプログラム...P130

付録6 カテゴリー別標準関数 .....P132

参考文献 .....P145

さいごに .....P146

223893

**COBOL プログラミング技法 実技指導書  
(基礎編から応用編及びソフト開発まで)**

北林義一 土岐職業能力開発促進センター

●目次●

基礎編

第1章 計算結果表のプログラミング ..... 1

第2章 カードDATAの入出力プログラミング ..... 2

第3章 月間売上一覧表の作成プログラミング ..... 3

第4章 成績一覧表の作成プログラミング ..... 5

応用編 (1)

第1章 受注出荷DATA処理システムのソフト開発法(1)  
..... 8

第2章 “SHUKEI.DAT”より納品請求明細書を作成す  
る .....18

第3章 DATA処理システムのソフト開発法(2).....23

第4章 DATA処理プログラムをバッチ処理プログラム  
にする .....26

応用編 (2)

第1章 店別注文データ出荷リストを作成処理するプロ  
グラムの作成 .....28

第2章 店別注文明細書を作成処理するプログラムの作  
成 .....43

第3章 注文DATA処理システムのソフト開発 .....49

応用編 (3)

第1章 注文データの月間処理システムのソフト開発  
.....51

第2章 経理システムのソフト開発 .....76

第3章 パーソナルデータベースのソフト開発 .....89

223993

**パソコン通信入門**

遠藤春男 和歌山職業能力開発促進センター

●目次●

第1章 パソコン通信とは	ファイルNo.
パソコン通信とは	EPN-1-1
パソコン通信で出来ること	EPN-1-2
必要機器	EPN-1-3
通信ソフトのセットアップ	EPN-1-6
第2章 WAVE-NETの概要	
さあこれから始めよう	EPN-2-1
モデムの種類と設定	EPN-2-2
通信ソフトの設定	EPN-2-3
パソコン通信のいろいろな機能	EPN-2-4
コマンドの解説	EPN-2-5
パスワード等の変更	EPN-2-9
会員申込方法	EPN-2-11
会員申込書	EPN-2-12
第3章 WTERM 使用法	
WTERMのインストール	EPN-3-1
ディレクトリの設定	EPN-3-2
起動バッチと環境設定	EPN-3-3
各種システム設定	EPN-3-4
ダイヤル画面	EPN-3-6
ファイルの送受信	EPN-3-7



各種転送プロトコル EPN-3-8

第4章 アーカイバとユーティリティの使い方

LHAの使い方 EPN-3-10

ISHの使い方 EPN-3-12

HIの使い方 EPN-3-14

224394

海外研修生指導教材  
(入門C言語)

横浜高等職業技術校 (神奈川)

●目次●

MSDOS 1.LZH 224093

MS-DOSとその応用

丸山高敏 上田技術専門学校 (長野)

224194

Cプログラミング【演習】

松原 豊 芦原高等職業技術専門学校 (大坂)

EDUKOMO 4.JSW 224294

教育用8ビット計算機  
(EDUCOM 8 : 9801版)

加治佐清光 川内職業能力開発短期大学校

●目次●

実習目的 ..... 1

機能 ..... 2

操作パネルと表示部 ..... 7

操作 ..... 11

実習Ⅰ ..... 12

アセンブラとプログラムローダ ..... 17

実習Ⅱ ..... 19

トレーサ ..... 20

実習Ⅲ ..... 22

課題Ⅰ ..... 27

課題Ⅱ ..... 25

課題Ⅲ ..... 24

課題Ⅳ ..... 23

本書を利用するにあたって ..... 1

第1章 Cとは何か ..... 2

1.1 歴史 ..... 2

1.2 プログラミング言語の歴史 ..... 2

1.3 特徴 ..... 3

第2章 プログラムの書式 ..... 4

2.1 プログラム構造 ..... 4

2.1.1 プログラム構造の特徴 ..... 4

2.1.2 プログラム構成 ..... 4

2.2 プリプロセッサ ..... 5

2.3 変数、関数の宣言 ..... 6

2.4 プログラム例 ..... 8

第3章 コンソールとの入出力 ..... 9

3.1 文字単位の入出力 ..... 9

3.1.1 getchar ( ) ..... 9

3.1.2 putchar ( ) ..... 9

3.1.3 プログラム例 (1文字単位の入出力) ..... 10

3.2 書式付きの入出力 ..... 11

3.2.1 printf ( ) ..... 11

3.2.1 scanf ( ) ..... 13

第4章 制御文 ..... 14

4.1 if ..... 15

4.2 while ..... 16

4.3 do while ..... 17

4.4 switch ..... 18

4.5 for ..... 19

第5章 演算子 ..... 20

5.1 算術演算子 ..... 20

5.2 関係演算子 ..... 21

5.3 論理演算子 ..... 21

5.4 インクリメント・デクリメント演算子 ..... 22

5.5 ビット演算子 ..... 22

5.6 シフト演算子 ..... 23

5.7 アドレス演算子 ..... 23

5.8 間接演算子 ..... 23

5.9 代入演算子 ..... 23

5.10 順次 (カンマ) 演算子 ..... 24

5.11 条件演算子 .....24

5.12 sizeof 演算子 .....24

5.13 優先順位と結合規則 .....25

第6章 配列とポインタ .....26

6.1 配列 .....26

6.2 ポインタ .....26

6.2.1 ポインタとポインタ演算子 .....26

6.2.2 ポインタ変数の宣言 .....27

6.2.3 ポインタの基本プログラム1 (データのアドレスと内容) .....27

6.2.4 ポインタの基本プログラム2 (ポインタ変数を使っての内容の受け渡し) .....28

6.2.5 ポインタを使った文字列操作 .....29

6.2.6 ポインタを使った配列操作 .....30

6.2.6 ポインタの加減算 .....31

第7章 関数 .....32

7.1 呼び出す関数へのデータの渡し方 .....32

7.2 呼び出された関数へのデータの返し方 .....33

7.2.1 戻り値 (call by value) .....33

7.2.2 戻り値 (call by reference) .....34

あとがきに代えて .....35

224494

海外研修生指導教材 (英語版)  
(入門C言語)

横浜高等職業技術校 (神奈川)

224594

海外研修生指導教材 (中国語版)  
(入門C言語)

224694

MS-DOS セミナーテキストセット  
(3コース分一式)

瀧原祥夫 君津職業能力開発促進センター

●目次●

基礎と階層ディレクトリ編

はじめに ..... 1

第1章 MS-DOSのアウトライン

1. ソフトウェアとハードウェア ..... 2

2. OSの概念 ..... 3

(1)OSの働き ..... 3

(2)OSの種類 ..... 4

①MS-DOS ..... 4

②DOS/V ..... 4

③MacOS ..... 4

④MS-WINDOWS ..... 4

(1)標準OSとしてのMS-DOS ..... 4

(2)MS-DOSのバージョン ..... 5

3. MS-DOSの起動 ..... 5

(1)MS-DOSを起動する ..... 6

(2)起動時の仕組み ..... 7

4. MS-DOSのコマンド ..... 8

(1)カレントドライブ ..... 8

(2)MS-DOSのコマンド ..... 9

第2章 MS-DOSのファイル管理

1. ファイルの概念 .....11

2. ファイルの一覧 .....12

3. ファイル名 .....13

(1)ファイル名の規則 .....13

(2)ファイル名の付け方 .....14

(3)拡張子 .....14

4. DIRコマンドのオプション .....15

(1)ファイルのワイド表示 (/W) .....15

(2)ファイルの1画面表示 (/P) .....16

(3)ファイルの1画面表示 (MORE) .....17

(4)任意に画面を止める .....17

(5)特定のファイルを表示する .....18

5. ワイルドカード .....19

(1)? (クエスチョンマーク) .....19

(2)\* (アスタリスク) .....20

6. ファイルの種類 .....21

(1)デバイスファイル .....21

(2)ディスクファイル .....22

①テキストファイル (可視ファイル) .....22

②バイナリファイル (不可視ファイル) .....22

③ファイル形式の見分け方 .....22

第3章 MS-DOSのコマンド操作

1. MS-DOSの仕事 .....23

MS-DOS

2. フロッピーディスクの初期化 (フォーマット) .....	23
(1)フォーマット処理 .....	23
(2)フォーマットの実行 .....	25
(3)システムフォーマット .....	26
(4)その他のフォーマットスイッチ .....	27
①高速フォーマット .....	27
②ボリュームラベル .....	27
3. MS-DOS のシステムとは .....	28
(1)MS-DOS のシステム部 .....	28
(2)MS-DOS のコマンド処理 .....	29
①内部コマンド .....	29
②外部コマンド .....	29
③外部コマンドの実行 .....	30
4. ディスクのバックアップ .....	31
(1)バックアップコマンド .....	31
(2)DISKCOPY コマンドの注意事項 .....	33
5. ファイルのコピー (COPY) .....	34
(1)同じディスク内でのコピー .....	34
(2)別なディスク内でのコピー .....	35
(3)複数ファイルのコピー (ワイルドカードの利用) .....	36
(4)ファイルの作成 .....	36
6. ファイルの内容を見る (TYPE) .....	38
(1)TYPE コマンドの実行 .....	38
(2)ファイル内容の印刷 .....	38
7. ファイル名の変更 (REN) .....	39
(1)REN コマンドの実行 .....	39
(2)ファイル名変更の注意点 .....	39
8. ファイルの削除 (DEL) .....	40
(1)DEL コマンドの実行 .....	40
(2)ファイル削除の注意点 .....	40
9. ファイル操作のまとめ .....	41
第4章 階層ディレクトリ .....	
1. ファイルを整理する .....	42
2. 階層ディレクトリの構造 .....	43
(1)階層ディレクトリは構造図 .....	43
(2)階層ディレクトリの利点 .....	44
3. 階層ディレクトリの作成 .....	45
(1)サブディレクトリの作成 .....	45
(2)サブディレクトリを確認する .....	47
4. カレントディレクトリ .....	48
(1)カレントディレクトリの変更 .....	48
(2)プロンプトの変更 .....	49
(3)ディレクトリの相対指定と絶対指定 .....	49

5. サブディレクトリのファイル操作 .....	51
(1)サブディレクトリにファイルを作る .....	51
(2)サブディレクトリ間のコピー .....	51
6. ディレクトリ名の変更 .....	52
(1)サブディレクトリ名の変更 .....	52
(2)ディレクトリ名変更の注意点 .....	52
7. ツリー構造を確認する .....	52
8. ディレクトリの削除 .....	53
(1)ディレクトリの削除の前提条件 .....	53
(2)ディレクトリ内のファイルの削除 .....	54
(3)サブディレクトリの削除 .....	54
おわりに .....	55

MS-DOS

ハードディスクと環境構築編

はじめに .....	1
第1章 ハードディスクの基礎知識 .....	
1. ハードディスクの原理と構造 .....	2
(1)ハードディスクとフロッピーディスク .....	2
(2)ハードディスクの構造 .....	2
2. 取扱い上の注意 .....	5
(1)振動や衝撃を避ける .....	5
(2)電源は独立したコンセントから .....	5
(3)利用環境に気をつける .....	5
3. 使用上の注意点 .....	6
(1)ハードディスクの電源はまず最初に .....	6
(2)電源OFFは、慎重に .....	6
(3)電源OFFの前にSTOPキー .....	6
(4)再電源投入は少し待ってから .....	6
(5)バックアップをこまめにとる .....	6
4. ハードディスクの種類 .....	6
(1)外付けタイプ .....	6
(2)専用スロット内蔵タイプ .....	7
(3)拡張スロット内蔵タイプ .....	7
(4)リムーバルタイプ .....	7
5. インターフェースの規格 .....	7
第2章 ハードディスクのセットアップ .....	
1. ハードディスクの接続 .....	8
2. ハードディスクのフォーマット .....	9
(1)フォーマットの実行 .....	10
①装置番号の選択 .....	10
②初期化 .....	10
(2)論理フォーマット (領域確保) .....	11

①確保容量	12	③ AUTOEXEC.BAT の作成	30
②先頭シリンダ	12	第4章 バッチ処理 (バッチファイル)	
③システム	12	1. バッチ処理	32
④ボリュームラベル	12	(1)バッチファイルの内容	33
(3)その他の項目	13	(2)バッチファイル名	33
①領域解放	13	2. バッチファイルの作成と実行	33
②状態変更	13	(1)バッチファイルの作成	33
練習問題	13	(2)バッチファイルの実行	34
3. 起動ドライブの設定 (ブートの設定)	14	3. バッチ処理用コマンド	34
(1)起動メニューの自動設定	14	(1)バッチ処理コマンドの活用	35
(2)メモリスイッチの変更	15	(2)エスケープシーケンスの利用	36
(3)起動ドライブ	16	4. 環境変数の利用	37
第3章 ハードディスクの構築と環境設定		第5章 ソフトのインストールとその起動	
1. 階層構造の構築 (考え方)	18	1. 一太郎 Ver 4.3 のインストール	38
(1)ルートディレクトリのファイル	18	2. マルチプラン Ver 4.1 のインストール	41
(2)サブディレクトリの名称はわかりやすく	18	3. インストール後の環境設定	42
(3)サブディレクトリの階層は浅くする	18	(1)CONFIG.SYS ファイルの編集	42
(4)ディレクトリ名に漢字を使わない	18	(2)AUTOEXEC.BAT ファイルの編集	43
(4)サブディレクトリにのいるファイルは少な目に	19	4. アプリケーションの起動	44
練習問題	20	(1)手動による起動	44
2. プログラムの起動とパス	21	(2)バッチファイルによる起動	44
(1)パスの設定	22	(3)メニューによる起動	45
①パスの動き	22	5. メモリを考慮する	45
②パスの設定	22	(1)EMS メモリ設定	45
(2)パス設定上の注意点	23	(2)EMS メモリ増設の効果設定	47
①パスを切りすぎない	23	第6章 ユーティリティソフトの活用	
②パスの設定順序	23	1. ユーティリティソフトの種類	48
③その他	23	(1)テキストエディタ	48
3. 環境設定ファイル	25	(2)ファイル管理ツール	49
(1)CONFIG.SYS ファイル	25	(3)ディスクユーティリティ	49
(2)CONFIG.SYS ファイルの内容	26	2. フリーソフトウェアとは	49
①FILES	26	3. フリーソフトウェアの活用	50
②BUFFERS	26	(1)コマンドシェル拡張ツール「KI-SHELL」	50
③DEVICE	27	①KI-SHELL の起動	50
④SHELL	28	②KI-SHELL の起動時のキー操作	51
⑤LASTDRIVE	28	③KI-SHELL の機能	51
(3)CONFIG.SYS ファイルの設定	29	④KI-SHELL の切り離し	53
①CONFIG.SYS ファイルの作成	29	(2)常駐プログラムの仕組み	53
②CONFIG.SYS ファイル作成上の注意	29	(3)標準アーカイブツール「LHA」	55
(4)自動実行バッチファイル	30	①LHA の書式	55
①AUTOEXEC.BAT の働き	30	②LHA の命令 (一部抜粋)	56
②AUTOEXEC.BAT の設定内容	30	(4)ファイル管理ツール「FD Ver 2.42」	57
		①FD の機能と特徴 (一部抜粋)	57

②起動と終了の方法 .....57  
 ③FDの基本操作 .....58  
 (5)ページャー「MIEL」 .....62  
**第7章 ハードディスクのバックアップ**  
 1. バックアップの必要性 .....63  
 2. バックアップを考える .....63  
 (1)バックアップが必要なファイル .....64  
 ①データファイル .....64  
 ②環境設定用のファイル .....64  
 ③辞書ファイル .....64  
 ④バッチファイル(プログラムファイル) .....64  
 (2)バックアップしやすいディレクトリ構造 .....65  
 (3)バックアップのタイミング .....65  
 3. バックアップのメディア .....65  
 (1)フロッピーディスクによる .....65  
 (2)ハードディスク .....66  
 (3)ストリーマ\*2による .....66  
 4. バックアップのためのコマンド .....67  
 (1)COPY コマンド .....67  
 (2)XCOPY コマンド .....67  
 (3)COPY 2 コマンド .....68  
 (4)BACKUP & RESTORE .....69  
 ①BACKUP コマンド .....69  
 ②BACKUP コマンドの注意事項 .....70  
 ③RESTORE コマンド .....70  
 ④RESTORE コマンドの注意事項 .....70  
 (5)バックアップとリストアのまとめ .....71  
 5. バックアップ専用ユーティリティ .....71  
 6. 圧縮ソフトの活用 .....71  
 (1)LHA (アーカイバソフト)の使い方 .....72  
 (2)ファイルを圧縮する .....72  
 (3)ファイルを凝縮する .....73  
 (4)ファイルを展開(解凍)する .....74  
 (5)バッチファイルで自動化する .....74

MS-DOS

メモリ&フリーウェア活用編

はじめに

第0章 セミナーを始める前に

1. ハードウェアについて .....2  
 2. ソフトウェアについて .....2  
 (1)OS(オペレーティングシステム) .....2  
 (2)フリーソフトウェア .....2

(3)アプリケーションソフトのインストール .....3  
 3. ハードディスク環境 .....3  
 (1)ディレクトリについて .....3  
 (2)環境設定ファイル(CONFIG.SYS & AUTOEXEC.BAT) .....4  
 4. 講習環境の設定 .....4  
 (1)MS-DOSコマンドファイルとフリーウェアのインストール .....4  
 (2)アプリケーションソフトのインストール .....5  
**第1章 FDを核としたファイル管理と操作**  
 1. FDのカスタマイズ .....6  
 (1)FD.CFGの編集 .....6  
 (2)FDCUST 2の実行 .....8  
 (3)環境変数でカスタマイズ .....8  
 2. 画面の拡大化(30行計画への対応) .....9  
 (1)FDを30行計画に対応させる .....9  
 ①FD242PAT.LZHのファイル構成 .....9  
 ②バッチを当てる .....10  
 (2)30行環境の実行 .....10  
 ①実行と解除 .....10  
 ②表示の微調整 .....10  
 ③TT常駐中の操作 .....11  
 ④オプションのカスタマイズ .....11  
 (3)日本語変換システムへのバッチ .....11  
 3. 拡張子連動機能 .....12  
 (1)拡張子連動機能の設定 .....12  
 (2)拡張子連動機能の確認 .....13  
 4. 外部コマンドの設定 .....14  
 (1)ディレクトリコピーの登録 .....14  
 (2)ディスクフォーマットの登録 .....14  
 (3)コマンド登録の確認 .....14  
 FDのコマンド登録に利用できるマクロ .....15

第2章 日本語変換システムの切り換え

1. 日本語変換システムの切り換え .....16  
 2. ADDDRV と DELDRV コマンド .....17  
 (1)ADDDRV と DELDRV の書式 .....17  
 (2)ADDDRV & DELDRV の注意事項 .....18  
 3. 定義ファイルの作成 .....19  
 (1)各定義ファイルの作成 .....19  
 (2)ADDDRV & DELDRV の実行 .....20  
 4. 拡張 ADDDRV コマンド .....21  
 (1)動作環境と機能について .....21  
 (2)ADDDRV コマンドの使い方 .....21

(3)活用例	23	(3)メモリの単位	48
(4)環境変数のセット	23	(4)メモリの管理方法	48
第3章 メニューソフトの活用		(5)MS-DOSのメモリ管理	49
1. フリーウェアメニュー (OZMENU)	24	①コンベンショナルメモリ	49
(1)OZMENUの機能と特徴	24	②VRAM領域	50
(2)OZMENUのファイル構成	25	③システム領域	50
(3)OZMENUの動作環境	26	(6)CPUから見たメモリ	50
2. OZMENUのインストールと起動	26	2. メモリを拡張する	51
3. OZMENUの操作方法	27	(1)EMSメモリの利用	51
(1)画面構成	27	(2)EMSメモリの仕組み	51
(2)基本操作	27	(3)EMSメモリの利用	53
①マウスによる操作	27	(4)仮想EMSメモリ	54
②キーボードによる操作	28	3. 変わりゆく拡張メモリ環境	55
4. OZMENUの各機能	28	(1)プロテクトメモリの利用 (XMS)	56
(1)予定 (φ)	28	①HMA (High Memory Area)	56
(2)カレンダー (φ)	29	②EMB (Extended Memory Block)	56
(3)各種アイコン	29	③UMB (Upper Memory Block)	56
5. OZMENUのデータファイル	35	(2)UMBの利用 (仮想UMB)	56
(1)OZ_DATA.DAT	35	(3)VPCIとDPMI	57
(2)OZ_BAT.DAT (バッチファイルを登録する際に)	37	①VPCI	58
①データ形式	37	②DPMI	58
②アプリケーション起動時、毎回実行する文	38	4. 拡張メモリの用途	58
(3)OZ_FEP.DAT	39	(1)RAMディスクとしての利用	58
①データ形式	39	(2)キャッシュディスク	59
②FEPコントロール	40	(3)プリンタスプーラ	59
(4)OZ.INI	41	5. メモリドライバを設定する	61
6. フォルダー操作	41	(1)MS-DOSのメモリ設定	61
(1)フォルダー名の登録と変更	41	(2)市販メモリドライバの活用	62
(2)フォルダーの移動	42	6. MELWARE Ver 5の設定	63
(3)フォルダーの削除	42	(1)MELWARE Ver 5の特長	63
7. OZMENUへの登録	42	①メモリドライバの種類	63
(1)登録前の準備	43	②UMBと仮想UMBへ対応	63
①FEP組み込み定義ファイルの作成	43	③XMSメモリへの対応	63
②PATHの設定	43	④ROMスワップの併用	63
(2)アプリケーションソフトの登録	44	⑤ディスクバッファをUMBに追い出す	64
(3)バッチファイル形式での登録	44	(2)MELWAREの設定	65
(4)ファンクションキーへの登録	45	①メモリマネージャーの設定	65
第4章 メモリを管理する		②RAMディスクの設定	65
1. メモリの基礎知識	47	③キャッシュディスクの設定	66
(1)メモリの仕事	47	7. メモリを見る	67
(2)メモリの種類	48	(1)VMAP.COM	67
		(2)VMAPの起動	67
		(3)VMAPの実行例	67

(4)各種シンボルの説明 .....68

8. 環境を切り替え(選択する) .....69

(1)組み込みデバイスドライバの選択 .....69

①インストールの方法 .....69

②使い方 .....70

③制限事項 .....72

(2)高速リポートプログラム(HSB Ver 3.1) .....72

①HSBの組み込み .....73

②ホットキーの設定 .....73

③設定例 .....74

a) コマンドとしてだけ利用する .....74

b) UBMを利用してホットキーを有効にする...74

④デバイスドライバとしての注意事項 .....75

⑤標準ブート機能 .....75

⑥ドライブ名指定再起動 .....75

おわりに

224794

**パソコン講座BASIC初級編テキスト**

長谷川清 新潟職業能力開発促進センター

224894

**パソコン講座BASIC中級  
(ファイル)テキスト**

長谷川清 新潟職業能力開発促進センター

224994

**パソコン通信II  
(BBSホスト構築法)**

成松・他 加古川職業能力開発促進センター

●目次●

■はじめに ..... 1

■通信形態概要 ..... 2

■ホスト仕様決定 ..... 3

1. 掲示板構成 ..... 3

2. ファイルライブラリ構成 ..... 3

■ホストプログラムセットアップ ..... 4

1. 準備するもの ..... 4

(1)ハードウェア ..... 4

(2)ソフトウェア ..... 4

(3)あったほうが良いもの ..... 4

2. mmm概要 ..... 5

3. mmmセットアップ概要 ..... 6

4. 実行時のディレクトリ構造 ..... 7

5. mmmセットアップ実習 ..... 9

(1)ファイルの展開 ..... 9

(2)実行用サブディレクトリ作成(MMM40SMP.LZHの展開) ..... 10

(3)mmm用CONFIG.SYSとAUTOEXEC.BAT ..... 10

(4)モデムの設定(others ¥ modem.cfg) ..... 12

a. モデムディップスイッチの設定 ..... 14

b. モデム設定ファイルの作成(mmm ¥ others ¥ modem.cfg) ..... 14

(5)ホスト環境設定ファイル(mmm ¥ config.dat) ..... 18

(6)コマンド名ファイルの編集(mmm ¥ others ¥ commands.lst) ..... 25

(7)コマンド行別名定義ファイルの編集(mmm ¥ others ¥ alias.cmd) ..... 27

(8)mmm.exe起動オプション(mmm.exe) ..... 28

(9)テスト起動 ..... 30

■ホスト・カスタマイズ ..... 33

1.SysOp用ID、Passwordの変更 ..... 33

2. 掲示板をつくる(mmm ¥ bbs ¥ \*.idx、\*.cmp) ..... 36

(1) /BOARD: 掲示板フラグ編集コマンドによる掲示板作成 ..... 37

(2)ノートファイルメニューの作成(bbs ¥ \*.mnu、\*.txt) ..... 38

(3)ノートファイル看板の作成(mmm ¥ bbs ¥ \*.msg) ..... 40

(5)CUGの作成(mmm ¥ bbs ¥ \*.cfg) ..... 41

(6)標準巡回リストの作成(mmm ¥ others ¥ default.bbl) ..... 45

3. ファイルライブラリの作成(mmm ¥ filer ¥) ..... 46

(1)ファイルライブラリ用ディレクトリの設定 ..... 46

(2)ファイルライブラリメニュー作成(mmm ¥ filer ¥ dirs.txt) ..... 46

(3)ファイル種別管理ファイル(mmm ¥ filer ¥ \* ¥ kinds) ..... 47

(4)ファイルライブラリのCUG管理 ..... 49

(5)ライブラリ利用時間帯設定(filer ¥ \*.z) ..... 49

(6)ライブラリコメント定型フォーマット設定 (filer ¥ [ * ¥ ] comment.frm) .....	50	7. mmm 環境設定ファイルの変更 (mmm ¥ config. dat) .....	86
4. 各種メッセージファイルの編集 (msg ¥ * . *、 submenu ¥ * .、 help ¥ * . * ) .....	51	《参考・引用文献》 .....	86
(1)msg ディレクトリ内ファイル (mmm ¥ msg ¥ * . msg, * . help, その他) .....	51		
(2)submenu ディレクトリ内容ファイル (mmm ¥ submenu ¥ * .) .....	56		
(3)help ディレクトリ (mmm ¥ help ¥ * ) .....	60		
■ホストメンテナンス .....	62		
1. ユーザー登録 .....	62		
(1)シスオペによる登録 .....	62		
(2)ユーザー自身によるオンラインサインアップ .....	64		
2. ユーザーグループ名の設定 (mmm ¥ others ¥ flags. txt) .....	65		
3. グループ別制限時間の設定 (mmm ¥ others ¥ tlimit. dat) .....	66		
4. コマンド使用制限ファイルの編集 (mmm ¥ others ¥ commands.sec) .....	68		
5. チャンネル利用制限の設定 (mmm ¥ others ¥ options.sec) .....	71		
6. 日替りメッセージの編集 (msg ¥ daily ¥ MMDD. msg) .....	73		
7. メンテナンスユーティリティプログラム類 .....	73		
(1)アクセス記録バックアップ用ツール (LOGB.EXE) .....	74		
(2)ノートファイルメッセージ物理削除 (BBSDEL. EXE) .....	74		
(3)ファイルライブラリ物理削除ツール (FILERDEL. EXE) .....	75		
(4)ノートファイル階層構造表示ツール (btree.exe) .....	75		
(5)アクセス記録閲覧ツール (LOGC.EXE) .....	76		
(6)アクセス記録閲覧ツール (LOOKUSR.EXE) .....	77		
(7)ユーザー個人情報編集ツール (UEDIT.EXE) .....	78		
■マルチチャンネルホスト化 .....	80		
1. パソコン .....	80		
2. 回線 .....	81		
3. モデム .....	82		
4. 拡張RS-232Cボード .....	83		
5. CONFIG.SYSの変更 .....	84		
6. モデム設定ファイルの変更 (mmm ¥ others ¥ modem.cfg) .....	85		



パソコン・ユーティリティ・ワープロ関係

230190

コンピュータ概論

中村信也 山形技能開発センター

●目次●

- 1 パーソナルコンピュータの出現
- 2 パーソナルコンピュータのためのオペレーティングシステム

PAS01.LZH

230290

パソコン実用講座

群馬職業訓練短期大学校

●目次●

ワープロの部

1. 一太郎の起動 ..... 1
2. 文書ディスクの作成 ..... 3
3. 文書を入れてみましょう ..... 5
4. 書式を変えてみましょう ..... 8
5. 練習してみましょう ..... 9
6. 罫線を引いてみましょう ..... 20
7. コピーしましょう ..... 22
8. 計算させましょう ..... 24
9. 複雑な文書を入力しましょう ..... 26
10. 差し込み印刷をしましょう ..... 28

表計算の部

1. Multiplanの起動 ..... 63
2. データディスクの作成 ..... 65
3. 表を作ろう ..... 66
4. 文字を入力しましょう ..... 67
5. 計算式を入れよう ..... 68
6. 表をコピーしてみましょう ..... 69
7. 数値データを入れましょう ..... 69
8. 表を見やすくしましょう ..... 70
9. データの並び替えをしよう ..... 70
10. 印刷しよう ..... 71
11. 表を保管しよう ..... 72
12. 表を呼び出してみよう ..... 72
13. マルチプランの終了 ..... 76

230390

パソコン操作作業

お茶の水高等職業技術専門校

●目次●

1. ハードウェア/ソフトウェア
  1. コンピュータの機能と構成 ..... 1
  2. 情報の表現 ..... 3
  3. ソフトウェア ..... 4
  4. 情報処理の手順 ..... 5
  5. プログラム言語 ..... 6
  6. プログラミング構造と基本解法 ..... 7
  7. 流れ図(フローチャート) ..... 8
2. 簡易ソフトウェア
  1. 使用機種の概要 ..... 12
  2. EPOCALC-J2 ..... 16
  3. EPOBIND ..... 20
  4. EPOGRAPH ..... 22
  5. EPOGRAPH ..... 23
3. プログラム言語
  1. BASICの構成と概要 ..... 24
  2. プログラミング ..... 29
4. 簡易ソフトウェア
  1. FBASIC 86 ..... 37
  2. Lotus 1-2-3 ..... 43
  3. FM-OASYS ..... 48

230490

パソコン入門

静岡技能開発センター

●目次●

- (1) 本体
  - 電源スイッチ、ディスク、リセット
- (2) ディスプレイ
  - 電源スイッチ、調整つまみ
- (3) プリンター
  - 電源スイッチ、操作部
- (4) キーボード
  - キーの位置
- (5) フロッピーディスク
  - 使用上の注意

230590

**ワープロセミナー 初級入門**

釜石技能開発センター

230690

**ワープロセミナー [資料]**

釜石技能開発センター

230790

**ワープロ技能検定(3・4級)受験準備講習**

釜石技能開発センター

230890

**MULTIPLAN入門**

大西政治 島根技能開発センター

●目次●

1. Multiplanを使う前に	
1-1 Multiplanとは	1
1-2 OS (MS-DOS) とは	1
1-3 Multiplanと他のソフトとのデータ互換性	2
2. Multiplanを使う準備	
2-1 使用条件(モード)の設定	3
2-2 データ保存用ディスクの作成	4
3. Multiplanの起動と終了	
3-1 Multiplanの起動	5
3-2 Multiplanの終了	5
4. Multiplan 2.0入門	
4-1 初期画面とセルポインタ	6
4-2 セルとスクロール	8
4-3 解説コマンド(H/解説コマンド)	9
5. 基本的な操作	
5-1 データの入力	10
5-2 画面の消去	12
6. Multiplanで表を作成	
6-1 項目名の入力(A/文字コマンド)	13
6-2 数値の入力(V/数式コマンド)	14
6-3 合計の求め方	14
6-4 数式の複写(C/複写コマンド)	15
☆SUM関数	

6-5 シートの保管と読み込み (T/転送コマンド)	17
6-6 罫線の引き方	20
6-7 名前の利用(N/名前コマンド)	22
7. 基本テクニック	
7-1 表を見やすく修正(F/書式コマンド)	24
7-2 挿入と削除 (I/挿入コマンド、D/削除コマンド)	29
7-3 表の印刷(P/印刷コマンド)	31
7-4 データの並び替え(S/並替コマンド)	33
7-5 窓分割(W/窓コマンド)	35
8. Multiplanの応用	
8-1 ワークシートの連結・演算 (X/連結コマンド)	37
8-2 論理演算関数	40
9. コマンド一覧	49

230990

**ロータス1-2-3**

静岡技能開発センター

●目次●

1-2-3を始める前に	1
第1章 起動と終了	2
1・起動法	2
2・終了するとき	2
3・再起動	2
第2章 環境設定	
第3章 ワークシート	4
1・ワークシートの起動法	4
2・セルポインタの動かし方	4
3・ファンクションキーの使い方	4
4・データの入力	5
5・データの修正	5
6・電卓的な入力方法	5
7・文字の入力	6
8・セル幅の変更	6
9・セル内容の消去	8
10・計算式の入力	8
11・計算式のコピー	9
12・和を計算する関数	9
13・関数式のコピー	10
14・罫線を引く	11

15・印刷の準備 .....12

16・印刷 .....13

17・ワークシートの保存 .....13

18・本当に保存されたか? .....13

19・ワークシートの終了 .....13

付録 画面を見やすい色にする .....14

HANAK01.LZH

231090

### 図形ソフトの使い方 (基礎編)

宇良田慎二 君津技能開発センター

#### ●目次●

☆はじめに

①花子を使う為に必要な機器構成

②花子の起動の方法

1. 電源オンからの起動

2. MS-DOSからの起動

③マウスの種類と使い方

1. バスマウス

2. シリアルマウス

④花子の画面と指示方法

1. マウスで行う操作

2. キーボードから行う操作

3. 各キーの役割 (ファンクションキー、SHIFTキー、CTRLキー)

⑤花子に必要な環境設定

1. 図形データ保存用のフロッピーディスクの初期化

2. 機器設定

3. 入力編集設定

⑥花子による基本図形の作成

1. 直線の基本的な描き方

2. 長方形の基本的な描き方

3. 平行四辺形の基本的な描き方

4. 円の基本的な描き方

5. 塗りつぶしの方法

6. 登録してある部品の呼び出し

⑦図形の編集

1. 編集範囲の指定方法について

2. コピーの方法

3. 移動

4. 削除

5. 変形

6. 拡大、縮小

#### ⑧図形の変更

1. 線種の変更
2. 図形の形の変更

#### ⑨ファイル管理

1. 図形、文書データの保存、読み込み

#### ⑩文字入力

1. 花子の日本語入力システムと一太郎の関係
2. かな漢字変換に使用するキー
3. 主な入力方法
4. 文字の種類の色々
5. 実際の入力
6. 文字のコピー、移動、削除
7. 文字飾り
8. 入力後の文字の形、大きさの変更

#### ⑪画面機能

1. 画面サイズの変更 (拡大、縮小、超縮小、標準)
2. グリッドの利用

#### ⑫印刷

1. 印刷の設定
2. 印刷の実行

HANAK02.LZH

231190

### 図形ソフトの使い方 (活用編)

宇良田慎二 君津技能開発センター

#### ●目次●

(1) 花子が扱えるデータの種類 ..... 1

(2) ファンクションキーの活用 ..... 3

(3) 図形の描き方と編集の練習 (復習) ..... 5

(4) 部品ファイルの作成と登録 ..... 7

(5) 課題1. グラフ入り報告書の作成 ..... 8

(6) 課題1作成のポイント ..... 9

(7) イメージスキャナによる図形の取り込みと  
イメージ編集 .....12

(8) 花子と一太郎のデータの互換性について .....14

(9) 花子による一太郎文書取り込みの実際 .....15

(10) 課題2. フローチャートの作成 .....17

(11) 課題3. 立体棒グラフの作成 .....18

(12) 課題4. 間取図の作成 .....19

(13) 課題2(フローチャート)作成のポイント .....20

(14) 課題3(立体棒グラフ)の描き方の一例 .....21

(15) 課題4(間取図)の描き方の一例 .....30

231290

**dBASE III PLUS**

遠山智之 安芸総合高等職業訓練校

## ●目次●

第1章 dBASE III PLUSの起動	
1・dBASE III PLUSを起動する	
2・dBASE III PLUSを終了する	
3・dBASE III PLUSで使用するファイル	
4・デフォルト・ドライブの設定	
第2章 データベースの設計	
1・データベースの設計	
2・データベースを使用するときは	
3・データベースの構造を見たいときは	
4・データベースの構造を修正するときは	
第3章 データの登録	
1・規定の設定による登録	
2・フォーマット・ファイルによる登録	
第4章 データの検索・修正	
1・レコード番号による検索	
2・インデックス・ファイルを使用した検索	
第5章 フォーマット・ファイル	
1・フォーマット・ファイルの作成	
2・フォーマット・ファイル修正	
3・フォーマット・ファイルによるデータの登録	
4・フォーマット・ファイルによるデータの修正	
第6章 プログラムの初歩	
1・登録プログラム	
2・修正プログラム	
第7章 メニューによる選択	
1・DO WHILE.T.の使い方	
2・TEXT...ENDTEXTの使い方	
3・DO CASEの使い方	
4・LOOPの使い方	
5・メニューを使ったプログラム	
第8章 アプリケーション・プログラムの完成	
1・プログラムの完成	
2・プログラムの実行	
3・デバック作業	
4・改良	
第9章 印刷	
1・レポートファイルの作成	
2・プログラムの追加	

第10章 MS-DOSの基本知識

- 1・FORMAT
- 2・COPY

DB3-1.LZH

231390

**日本語リレーショナルデータベース (1)**

宇良田慎二 君津技能開発センター

## ●目次●

はじめに	1
第1章 データベースの基礎知識	2
●リレーショナルデータベースとは	2
●dBASE III PLUSについて	4
●dBASE III PLUSの起動と終了	4
●dBASE III PLUSの基本画面	7
●dBASE III PLUSのデータベース構造の基本	8
第2章 基本コマンドの解説と操作	9
1. SET DEFAULT TO (デフォルト (既定) ドライブの設定)	9
2. CREATE (新規データベースの作成)	10
3. DIR (ファイル名の一覧表示)	13
4. USE (データベースの使用宣言と終了宣言)	14
5. DISPLAY STRUCTURE (データベースの構造表示)	15
6. LIST STRUCTURE (データベースの構造表示)	15
7. LIST (データの表示法1)	16
8. GOTO (レコードポインタの移動)	24
9. DISPLAY (データの表示法2)	25
10. APPEND (データの入力)	27
11. EDIT (データの編集)	31
12. BROWSE (データの編集、修正、追加)	33
13. DELETE (データに削除マークを付ける)	35
14. RECALL (削除したデータを復活させる)	37
15. PACK (データを物理的に削除)	38
<練習問題1>	39
第3章 省力化の機能の利用	41
1. ファンクションキーの利用	41
2. SET FUNCTION~TO (ファンクションキーに登録する)	42
3. ヒストリー機能の利用	43
<練習問題2>	44
第4章 応用コマンドの解説と操作	45

1. COPY (データベースファイルのコピー) .....45  
 2. SORT (データの並べ替え) .....47  
 3. APPEND FROM (他のデータベースファイルからのデータの追加) .....48  
 4. REPLACE (データの置き換え) .....51  
 5. ZAP (全てのデータの消去) .....53  
 6. MODIFY STRUCTURE (データベースファイル構造の変更) .....55  
 <練習問題 3> .....58  
 7. MODIFY LABEL (ラベルフォームの作成) .....59  
 8. LABEL FORM (ラベルの発行) .....63

DB3-2.LZH

231490

**日本語リレーショナルデータベース (2)**

宇良田慎二 君津技能開発センター

●目次●

はじめに

第1章 インデックスファイルの基本

- ①インデックスファイルの考え方
- ②インデックスファイルに関する基本コマンド

練習問題 1

第2章 データの検索

練習問題 2

第3章 プログラム作成と実行の基本

第4章 メモリー変数の利用

- ①メモリー変数の基本と種類
- ②変数へのデータ代入

練習問題 3

- ③キーボードからのデータ変数への入力

練習問題 4

第5章 関数の利用

練習問題 5

第6章 画面への出力制御

第7章 プリンタへの出力制御

練習問題 6

DB3-3.LZH,DBPLUS1.LZH

231590

**日本語リレーショナルデータベース (3)**

宇良田慎二 君津技能開発センター

●目次●

はじめに ..... 1

第1章 プログラムの基本形 ..... 2  
 1. DO WHILE~ENDDO (特定の処理の繰り返し) ..... 2  
 2. IF~ENDIF (条件による分岐) ..... 4  
 3. DO CASE~ENDCASE (条件による多重分岐) ..... 5  
 4. メニュー形式の処理 ..... 7  
 第2章 プログラムの知識と関連コマンド  
 ①プログラムの一般型 ..... 8  
 1. メインプログラムとサブプログラム ..... 8  
 2. メインプログラムの構成 ..... 9  
 3. 初期設定、終了処理と関連コマンド .....10  
 4. 初期設定プログラムの一例 .....12  
 5. 終了処理プログラムの一例 .....13  
 ②メモリー変数とフィールド変数 .....14  
 ③プログラム (コマンドファイル) でよく使用するその他のコマンド、関数 .....15  
 ●コマンド .....15  
 1. SUM (数値フィールドの合計計算).....15  
 2. AVERAGE (数値フィールドの平均計算).....16  
 3. COUNT (該当データの件数を求める) .....17  
 ●関数 .....18  
 4. LEN (文字列の長さを求める).....18  
 5. UPPER, LOWER (大文字、小文字の変換).....19  
 6. LTRIM, RTRIM (余白(空白)の除去).....20  
 <練習問題 1> .....21  
 第3章 複数データベースの利用 .....21  
 ●SELECTコマンドによる複数のデータベースをオープン .....22  
 ●現在選択されていない作業領域のデータベースのフィールドを指定する方法 .....23  
 ●複数データベースを利用した例 .....24  
 第4章 プログラミング練習 .....28  
 ①プログラムの作成と実行 .....28  
 1. メインプログラムの作成と実行 .....29  
 2. 登録プログラム .....32  
 3. 訂正プログラム .....35  
 4. 検索プログラム .....38  
 5. 削除プログラム .....41  
 6. 印刷プログラム .....44

231690

**OASYSワープロテキスト**

松浦孝男 内郷技能開発センター

●目次●

1. OASYSの起動・終了	1
文字を書くための準備	
2. 文字を打ってみましょう	4
JISキーボード	
文字入力をマスターする	
効率よく入力する(打ち間違えたときは…)	
記号の出し方	
3. 例文を打ってみましょう	15
基本編集をマスターする	
上書き訂正・削除・挿入・移動	
複写・センタリング・右寄せ	
更新した文書を終了する	
4. 応用編集をマスターする	23
行頭を詰め・段下げ・段上げ	
5. 実際に文章を作ってみましょう	30
自動書式設定	
書式設定参考・印字バランスの参考	
印刷の書式設定	
6. 文字の大きさいろいろ	36
7. 表を作ってみましょう	39
8. ビジネス文章の基本文型	42

231790

**Word・Processor ワープロとは?**

松本技能開発センター

●目次●

1. ワープロとは?	1
2. 機能	1
3. 入力機能	2
4. 表示機能	8
5. 変換機能	11
6. 編集機能	12
7. 保存(記憶)機能	13
8. 出力機能	18
9. ワープロ作業と健康	24
付録	
ワープロ小史	25

カット ワープロの種類

TAR01.LZH

231890

**パソコンワープロ 一太郎 Ver.3.0**

山根康寛 米子技能開発センター

●目次●

1 起動と修了
2 起動時の画面
3 文書入力画面(電子シート)
4 コマンド欄表示画面
5 コマンドの簡単な説明
6 P:印刷 S:スタイル(書式の設定)
7 キーの名称 入力の仕方
8 かな入力とローマ字入力 文字入力練習 文字の消し方
9 文字入力練習(ホームポジション)
10 文字入力練習
11 画面右下の説明(挿入・上書き 確定入力 連かな漢字)
12 漢字変換の練習
13 漢字の決め方
14 漢字の決め方
15 部首入力表(外字、記号、括弧、丸、アルファ)
16 部首入力表
17 部首入力表
18 部首入力表
19 Q:修了の仕方 S:セーブの仕方 E:強制修了
20 L:読み込み S:保存
21 ファンクションキーの機能
22 CTRLキーの機能
23 K:罫線 引き方 消し方
24 罫線の練習 速く引く方法 罫線内カーソル移動
25 文字飾りいろいろ
26 倍角文字 4倍角文字
27 コピー・移動
28 オプション(入力モード設定)
29 オプション(システム設定)
30 フォーマットの仕方 バックアップ(コピー)の仕方
31 名簿や表の作成 F:書式設定 P:改行幅 F:自由設定
32 名簿の作成
33 D:削除 B:クリア K:罫線 B:クリア
34 F:書式設定(センタリング、均等割付、右寄せ、左寄せ)

35 H：補助登録（短文、単語、外字登録）

36 文字表示法いろいろ（分数、べき乗表示、化学記号、ルビ行）

37 コマンド登録（CTRL＋ファンクションキー）

38 S：検索 R：置換

39 縦書き文書の仕方 P：印刷 S：スタイル

40 W：ウインドウ

41 P：印刷 L：レイアウト I：イメージ表示 O：オプション

42 P：印刷 H：補助印刷

43 タック印刷

44 タック印刷

45 タック印刷

46 計算

47 御見積書

48 組み込み（花子で作成した絵や図面の組み込み）

49 練習（花言葉）

50 練習（花言葉）

51 練習（花言葉）

52 練習（案内文）

53 練習用（講習）案内文

54 講習案内

55 一太郎ディレクター

56 一太郎MS-DOS

57 一太郎MS-DOS

58 一太郎MS-DOS バックファイルの呼び出し方

59 その他

231990

**ワードプロセッサ段階別文書作成練習**

三好 宏 徳島技能開発センター

●目次●

I 編

1. ワードプロセッサ（WP）の構成と取扱い …… 2

    (1) WPの構成（機能と装置） …… 2

    (2) フロッピーディスク（記憶ファイル） …… 2

    (3) WP機械・フロッピーディスクの取扱い上の注意 …… 5

2. 入力の仕方

    (1) カーソルの操作方法、改行、訂正、削除、挿入の仕方 …… 7

    (2) 指の使い方 …… 10

    (3) 平仮名の入力 …… 13

(4) カタカナの入力 …… 13

(5) ローマ字「英字」の入力 …… 21

(6) 漢字の入力（漢字変換）の仕方 …… 23

(7) 文書作成練習 …… 25

3. 文書作成

    ☆右揃え（右ツメ）、中央（センタリング）、印字の方法 …… 36

4. 文書作成…拡大文字、均等割付・ヘッダ・フッタ…42

5. 文書作成…左頭揃え・アンダーライン（網掛け）…48

6. 文書作成…タブ設定 …… 54

7. 文書作成…表の作成、罫線の引き方、ルビ …… 60

8. 文書作成…（編集）…ブロック編集 …… 68

    中級機種編

9. 文書作成…（編集）行組 …… 74

10. 演算の仕方 …… 78

11. 文書作成…B4サイズ縦印字、袋とじ …… 78

12. グラフ作成 …… 86

13. 図形の描き方・地図の描き方 …… 89

14. 文書作成…イラスト挿入 …… 93

232090

**ワープロ教材**

土屋忠敏 広島障害者職業訓練校

●目次●

- ワープロは、どんな装置なのか
- ワープロの構成
- 入力方法
- 印刷
- 日本語ワードプロセッサ用語
- 記号入力
- 漢字配当表
- カーソルの移動
- 罫線
- 均等割り付け
- 行間変更
- 図形登録
- 入力練習
- 校正
- VDT作業の手引き

232190

232390

**ワープロ演習課題集**

金丸順夫 関西技能開発センター

●目次●

基本的な操作 ..... 1  
 文字の入力練習 ..... 5  
 校正・編集の練習 ..... 15  
 印刷のいろいろ ..... 20  
 頁付け印刷 ..... 22  
 差し込み印刷 ..... 28  
 袋とじ印刷 ..... 32  
 作表の練習 ..... 36

232290

**ワープロ検定受験必携**

三好 宏 徳島技能開発センター

●目次●

I. 日本語ワードプロセッサに関する知識  
 1. 構成装置 ..... 1  
     各装置の名称と機能の説明、各装置の種類と特徴  
 2. 機械取扱いに関する知識 ..... 15  
     取扱いについての注意、メンテナンスについて  
 3. 操作についての知識 ..... 17  
     (1) 操作の姿勢、VDT作業上の注意  
     (2) 入力に関すること  
     (3) 主な編集、機能、補助機能と、その他語句の説明  
 4. 文集管理に関する知識 ..... 30  
 5. ワープロに関する用語の解説 ..... 32  
 II. ビジネス文書作成の要点と  
     文書校正に関する知識  
     1. ビジネス文書作成のポイント ..... 37  
     2. 校正と特殊記号 ..... 44  
 III. 四文字熟語と現代かなづかい  
     ●知っておきたい四文字熟語 ..... 50  
     ●現代かなづかいの解答のポイント ..... 54  
 IV. 文書処理技術常識・文章判読模擬問題 ..... 55  
     文書処理技術常識・文章判読模擬問題解答 ..... 63

**ワープロ講座テキスト**

金丸順夫 関西技能開発センター

●目次●

1) JW-6の構成  
 1. 装置の名称 ..... 1  
 2) 文書入力  
 1. 文書の作成と保存 ..... 5  
 2. 校正・追加 ..... 6  
 3. 入力の方法 ..... 7  
 3) 校正・編集  
 1. 基本的な校正・編集 ..... 11  
 2. 機能選択キーを使った校正・編集 ..... 15  
 3. その他の校正・編集機能 ..... 17  
 4) 作表・レイアウト  
 1. 罫線 ..... 24  
 2. フォーマット設定 ..... 28  
 5) 印刷  
 1. 作業メニューによる文書の印刷 ..... 33  
 2. 機能選択による印刷書式の変更 ..... 36  
 3. 機能選択による印刷 ..... 37

232490

**ワープロ操作テキスト**

金松正義 島根技能開発センター

●目次●

初期メニュー、作成・更新画面、  
 親指シフトキーボード ..... 1  
 ホームポジション、カタカナを書きましょう、  
 英字を書きましょう ..... 3  
 漢字を書きましょう(かな漢字変換)  
 文章を書きましょう、漢字が違ったら、  
 打ち間違えた時 ..... 5  
 変換キーで漢字に変わらなかった時 その1(合成語) ..... 6  
 変換キーで漢字に変わらなかった時 その2(漢字辞書)  
 読めない漢字は画数で引きましょう、  
 部首で漢字をさがす ..... 7  
 区点を使って漢字を書く  
 良く使う言葉は単語登録しましょう ..... 8  
 登録した文字を呼び出してみよう、文字の種類  
 文章の編集をしましょう



右に寄せたいときは（右寄せ）…………… 9  
 アンダーラインを引きたい時（下線付）、  
 真ん中に移動させたい時（センタリング）……………10  
 いらぬ文字を削る時（削除）、  
 文章や文字を追加したい時（挿入）、  
 知っておくと便利な機能 その1 ……………11  
 表を作ってみましょう  
 線を引いてみましょう、線を消してみましょう ……13  
 知っておくと便利な機能 その2（ブロック編集）…14  
 表の枠を増やしましょう（複写）、  
 表の枠を減らしましょう（削除）、  
 表の中の並べ換えをしましょう（移動）……………15  
 知っておくと便利な機能 その3  
 （図形複写・図形移動）……………16  
 印刷をしましょう  
 用紙の種類と行数・文字数の関係 ……………17  
 便利な印刷 その1（さしこみ印刷）……………18  
 便利な印刷 その2（中央あけ印刷）……………19  
 便利な印刷 その3（袋とじ印刷）  
 きれいな文書作成のためのポイント（網かけ）……………20  
 文字パターン（外字登録）……………21

TAR02.LZH

232590

一太郎 虎の巻

田口栄次郎 埼玉技能開発センター

●目次●

第1章 MS-DOSと「一太郎」…………… 4  
 第2章 「一太郎」を使うための予備知識…………… 6  
 第3章 「一太郎」の起動と終了…………… 8  
 第4章 文書入力の前準備……………10  
 第5章 「一太郎」操作の基本……………14  
 第6章 文書入力……………19  
 第7章 文書編集の基本……………25  
 第8章 文書編集の応用……………35  
 第9章 文書の印刷……………41  
 第10章 文書の保存と読込み……………48  
 第11章 システムの機能アップ……………51

日本語ワードプロセッサ

お茶の水高等職業技術専門校

●目次●

\*ワードプロセッサの構成…………… 1  
 \*機能の概要…………… 2  
 \*フロッピィの種類と内容…………… 2  
 \*指使いについて…………… 3  
 1. 作業の流れ…………… 4  
 2. 始め方…………… 5  
 3. 作成を選択…………… 6  
 4. 文字キーの役割…………… 7  
 5. ファクションキーの位置…………… 7  
 6. 入力練習…………… 9  
 1) 漢字変換…………… 9  
 2) 数字変換…………… 9  
 3) 数詞変換…………… 9  
 4) 変換を押しすぎた場合…………… 9  
 5) 拡張変換…………… 9  
 6) 漢字辞書……………10  
 7) 画数入力……………10  
 8) 部首入力……………10  
 9) 区点コード入力……………10  
 10) 入力の間違い（変換前/後）……………10  
 11) 単語登録……………10  
 12) 網掛け……………11  
 7. 改行マークについて……………11  
 13) 各モードの入力練習……………12  
 8. 自動罫線……………13  
 9. その他の機能……………14  
 10. 文書の校正練習……………15  
 \*校正後のイメージ……………16  
 \*校正機能  
 1) 1字挿入とは?……………17  
 2) 1字削除とは?……………17  
 3) 右寄せとは?……………17  
 4) センタリングとは?……………17  
 5) 保存について……………17  
 \*編集・校正  
 1) 上書き訂正……………18  
 2) 挿入とは?……………18  
 3) 削除とは?……………18

4) 移動とは? .....	18
5) 拡大文字? .....	19
6) 複写とは? .....	19
7) 下線とは? .....	19
11. 更新文書の終了 .....	20
* 総合機能練習 .....	21
12. 練習用文書を入力する .....	22
* 入力編集・校正後イメージ .....	23
* 文書作成の基本	
13. 通信文書基本書式例 .....	24
14. 通信文書作成の基本 .....	25
15. 保存文書を便利に活用する .....	29
* 付 録	
機能キーの意味	
記号の読み方	
漢字辞書	
ローマ字/かな対応表	

232790

## 日本語ワードプロセッサ (I)

熊谷 聡 福島技能開発センター

### ◎目次◎

1. ワードプロセッサの基本構成 .....	1
2. ワードプロセッサ各部の名称 .....	2
3. フロッピディスクの構成 .....	3
4. キーボードの構成 .....	4
5. ワードプロセッサの基本操作 .....	6
6. かな入力ブラインドタッチ .....	19
7. 漢字変換 .....	24
8. 入力の総合練習 .....	34
9. 印 字 .....	36
10. 文書登録 .....	41
11. 文書呼出 .....	44
付録：文書入力練習問題 .....	46
JIS区点コード表 .....	51
特殊文字簡易呼出一覧表 .....	55

## 日本語ワードプロセッサ (II)

熊谷 聡 福島技能開発センター

### ◎目次◎

1. 入力モード	
1-1 訂正モード・挿入モード .....	1
1-2 全角モード・半角モード .....	3
1-3 半漢字モード・縮小モード .....	4
2. 右寄せとセンタリング	
2-1 右寄せ .....	5
2-2 センタリング .....	6
3. 下線と網掛け	
3-1 下線(アンダーライン) .....	7
3-2 網掛け .....	8
3-3 下線、網掛けの消去 .....	9
4. 横倍角文字	
4-1 横倍角化 .....	10
4-2 横倍角化の解除 .....	11
5. 罫 線	
5-1 文字間罫線 .....	12
5-2 文字罫線 .....	18
6. 行挿入と行削除	
6-1 行挿入 .....	21
6-2 行削除 .....	22
7. 箱型削除 .....	24
8. レイアウト表示 .....	25
作表練習 .....	25
9. インデント .....	28
10. 均等割付	
10-1 均等割り付けの指定 .....	29
10-2 均等割り付けの解除 .....	30
文書作成練習問題 .....	31
11. 強制改行 .....	32
12. 改ページ .....	34
13. コピー .....	36
13-1 文型領域コピー .....	37
13-2 箱型領域コピー .....	39
14. 移 動 .....	43
14-1 文型領域移動 .....	44
14-2 箱型領域移動 .....	46
練習問題 .....	49
15. スライド .....	50

練習問題 .....51  
 総合練習問題 .....52

232990

**日本語ワードプロセッサ (Ⅲ)**

熊谷 聡 福島技能開発センター

◆目次◆

高速入力  
 300文字 ..... 1  
 600文字 ..... 2  
 1000文字 ..... 3  
 解答例 ..... 4

文書作成  
 課題1. 「日本酒フェア開催のお知らせ」 ..... 7  
 課題2. 「委託販売取引のご依頼」 ..... 8  
 課題3. 「パソコン」 ..... 9

編集・校正  
 課題1. 「日本酒フェア開催のお知らせ」 .....10  
 課題2. 「委託販売取引のご依頼」 .....11  
 課題3. 「パソコン」 .....  
 解答例 .....13

表作成  
 名簿・住所録の作成(例題) .....16  
 名簿・住所録の作成練習問題1 .....18  
 名簿・住所録の作成練習問題2 .....19

データの並べ替え  
 課題1. ワープロ販売店 .....20  
 課題2. 中古車販売顧客リスト .....22  
 解答例 .....23

表内計算とグラフの作成  
 (1) 表の作成「売上高比較表」 .....25  
 (2) 表内計算 .....28  
 (3) グラフの作成 .....31

練習問題 .....35

233091

**VDT作業従事者用指導テキスト**

長崎 盛 南伊勢技能開発センター

◆目次◆

1. はじめに ..... 1  
 2. VDTとは ..... 3

3. VDT作業者に対する労働衛生教育について ..... 5  
 4. VDT作業の健康への影響 ..... 7  
 5. 作業環境管理 .....11  
 6. 作業時間 .....21  
 7. VDT機器等及び作業環境の維持管理 .....25  
 8. 健康管理 .....29  
 9. ワークステーションの設計 .....36  
 10. VDT計測実習 .....43

付録：確認テスト

LOTUS-A.LZH

233192

**表計算 Lotus 1-2-3 関数活用編**

瀧原祥夫 君津技能開発センター

◆目次◆

序章(はじめに)  
 1. はじめに ..... 1

第1章 関数について  
 1. 関数とは ..... 2  
 (1) 関数の書式 ..... 2  
 (2) 引数 ..... 3  
 (3) 関数の選定例 ..... 3

第2章 算術関数について  
 1. 関数による端数処理 ..... 4  
 (1) 切り捨て ..... 4  
 (2) 任意の位での切捨て ..... 4  
 (3) 四捨五入 ..... 5  
 (4) 切上げ ..... 6  
 2. 表示形式による四捨五入 ..... 6  
 3. 端数処理による誤差 ..... 7

第3章 統計関数について  
 1. 統計関数の種類 ..... 9  
 2. 合計と平均を求める関数 ..... 9  
 3. 最大値と最小値を求める関数 .....10  
 4. カウント関数 .....10  
 5. 成績処理へ活用する .....11  
 (1) 合計値を求める .....11  
 (2) 科目ごとに統計をとる .....11  
 (3) 個人別の統計をとる .....12  
 (4) 順位を求める .....12

第4章 論理関数について  
 1. 条件判断の関数(@ I F関数) .....14  
 (1) 条件設定 .....15

① 比較演算子	15	(3) スケジュール表へ活用する	31
② 論理演算子	15	8. 日付を元に計算する	32
(2) @IF関数の実際例	16	(1) 予約日の入力	33
① 数値を判断する	16	(2) 割引日数の計算	33
② 単価を変更する	16	(3) 割引金額と払込金額の計算	33
③ データ未入力時に計算しない。 (0を表示しない)	16	9. 時間関数の利用	35
④ 複合条件の利用	16	(1) @TIME関数	35
(3) @IF関数の組み合わせ	17	(2) @TIMEVALUE関数	36
① 3つの以上の場合分け	17	10. 時間の計算	36
(4) @IF関数の活用例	18	(1) 経過時間後の時刻	36
第5章 日付関数について		(2) 経過時間の計算	37
1. 日時連番について	19	11. その他の時刻関数	38
(1) 日付連番	19	(1) @HOUR関数	38
(2) 時刻連番	20	(2) @MINUTE関数	38
(3) 日時連番	20	(3) @SECOND関数	38
2. 日付関数の利用	20	12. パートタイム時給計算への応用	39
(1) 日時連番関数	20	(1) 日付と曜日の入力	39
(2) 表示形式の変更	21	(2) 出勤時間と退社時間の入力	39
① 日付形式の変更	21	(3) 就労時間の設定	40
② 時刻形式の変更	21	(4) 日給を計算する	40
3. 任意の日付連番関数	23	(5) 日給の端数処理をする	41
(1) @DATE関数	23	(6) 合計を求める	41
(2) @DATEVALUE関数	23	第6章 データ入力の簡素化(参照関数)	
(3) @DATE関数と@DATEVALUE関数の 使い分け	24	1. データ入力のコード化	42
4. 日付を計算する	25	(1) データをコード化する	42
(1) 日付計算	25	(2) コード化の準備	42
① 今日からの日付計算	25	2. データ照合関数	43
② 指定日からの日付計算	25	(1) VLOOKUP関数	43
(2) 日数計算	26	(2) 参照テーブル作り方(規則)	44
(3) 経過期間の応用	27	(3) 照合値が数値の場合	44
5. 元号を使用して日付を入力	27	(4) 照合値が文字の場合	45
(1) @NENGO関数	27	(5) エラー表示を工夫する	45
(2) 元号を確認する	28	(6) 範囲名の利用	46
(3) 見積書の期限に応用する	28	(7) @HLOOKUP関数	47
6. その他の日付関数	29	3. 見積・請求書への応用	48
(1) @YEAR関数	29	(1) 得意先名の入力の設定	48
(2) @MONTH関数	29	(2) 商品名と単価入力の設定	49
(3) @DAY関数	29	(3) 数量による割引(単価)の設定	49
7. 曜日を計算する	30	(4) 金額・合計などの設定	50
(1) @CHOOSE関数を利用する	30	(5) 備考欄の設定	50
(2) 曜日の設定	30	4. データの保護と入力範囲の設定	51
		(1) 保護をかける	51
		(2) 入力範囲の設定	52

5. 請求書の印刷 .....52

(1) 印字属性の設定 .....52

(2) 非表示の設定 .....52

第7章 横棒グラフの活用

1. 横棒グラフの作成 .....53

(1) 繰り返し(@REPEAT関数) .....53

(2) グラフ作成の準備 .....53

(3) 前年度比グラフ .....54

(4) 販売実績を評価する .....55

(5) 見出しを固定する .....55

第8章 データベース処理(データベース関数)

1. データベース関数の種類 .....57

2. データベース関数の活用例 .....57

(1) 条件範囲と統計欄の標準 .....58

(2) 条件に合致した合計値を求める。 .....59

3. 演算表の活用 .....60

(1) 演算表1 .....60

(2) 演算表2 .....62

4. 演算表の応用 .....63

(1) メーカー別売上集計(演算表1) .....63

(2) 支店別・メーカー別売上集計(演算表2) .....63

第9章 ファイルの結合とリンク

1. ファイルの結合 .....65

(1) ファイルの結合(複写) .....65

(2) ファイルの結合(加算・減算) .....66

(3) 売上データの集計(加算・全体) .....67

(4) 売上データの集計(加算・一部) .....69

2. ファイルリンク .....71

(1) ファイルリンクの概念 .....71

(2) リンク式の書き方 .....72

(3) リンク上の注意点 .....72

(4) リンクしてみる .....73

(5) リンク式の更新 .....74

(6) 多重リンク .....75

(7) 多重リンクの実行 .....75

(8) 多重リンクの更新 .....76

HDISK.LZH

233293

**ハードディスク入門**

徳島職業能力開発促進センター

●目次●

I. ハードディスクの基礎知識 ..... 2

II. ハードディスクの取り付け ..... 5

III. ハードディスクのフォーマット ..... 6

IV. ハードディスクの設定 ..... 9

V. MS-DOSシステムのインストール .....17

VI. アプリケーションソフトの登録 .....19

VII. ユーティリティソフトの使用法 .....30

VIII. アプリケーションソフトの登録2 .....35

IX. RAMボードの設定 .....49

233394

**リレーショナルデータベース  
dBASE III PLUS入門**

田口栄次郎 埼玉職業能力開発促進センター

●目次●

第1章 データベースの基礎知識 ..... 4

1-1 データベースとは ..... 4

1-2 データベース・システムの種類 ..... 5

階層構造型(ハイアラキー型) ..... 5

網構造型(ネットワーク型) ..... 5

リレーショナルデータベース ..... 6

1-3 リレーショナルデータベース ..... 6

結合 ..... 7

選択 ..... 7

射影 ..... 8

1-4 データベースの構築 ..... 8

第2章 dBASE III PLUSの概要 .....10

2-1 dBASE III PLUSの歴史 .....10

2-2 データベースの仕様 .....10

2-3 データベースの構成 .....11

2-4 dBASE III PLUSの特徴 .....11

2-5 dBASE III PLUSの起動 .....11

2-6 dBASE III PLUSの動作モード .....12

アシストモード .....12

コマンドモード .....14

CONFIG.DBについて .....14

dBASE III PLUSの基本画面 .....15

2-7 dBASE III PLUSで扱うファイルの種類 .....16

第3章 基本コマンドの解説 .....17

3-1 データベースの定義 .....17

[CREATE] コマンド .....17

3-2 データベースの使用宣言 .....19

[USE] コマンド .....19

3-3	データベースのデータ入力	19
	[APPEND] コマンド	19
3-4	データの修正	22
	[EDIT] コマンド	22
	[BROWSE] コマンド	23
3-5	データの表示	26
	[LIST] コマンド	26
	[DISPLAY] コマンド	29
3-6	データの削除	29
	[DELETE] コマンド	29
	[RECALL] コマンド	31
	[PACK] コマンド	31
第4章	応用コマンドの解説	32
4-1	データベースの並べ替え	32
	[SORT] コマンド	33
	[INDEX] コマンド	33
4-2	データベースの検索	36
	[LOCATE] コマンド	36
	[FIND] コマンド	36
	[SEEK] コマンド	37
4-3	データの置換	38
	[REPLACE] コマンド	38
4-4	データベースからのデータ追加	39
	[APPEND FROM] コマンド	39
4-5	データベース構造部の変更	40
	[MODIFY STRUCTURE] コマンド	40
4-6	データベースのコピー	42
	[COPY] コマンド	42
4-7	データベースの環境設定	43
	[SET] コマンド	44
4-8	計算に関するコマンド	51
	[SUM] コマンド	51
	[AVERAGE] コマンド	51
	[COUNT] コマンド	52
	[TOTAL] コマンド	52
4-9	主な関数	53
	主な関数と表示・代入式コマンド	53
	ファイルに関する関数	56
	文字列に関する関数	57
	数値に関する関数	61
	日付に関する関数	62
4-10	メモリー変数	64
	メモリー変数の定義	64

	メモリー変数の削除	65
第5章	データベースの出力	66
5-1	レポートの作成	66
	レポートフォーム・ファイルの作成	66
	レポートフォーム・ファイルの修正	71
	レポートの印刷	71
5-2	ラベル印刷	73
	ラベルフォーム・ファイルの作成	73
	ラベルへの印刷	76

233494

## リレーショナルデータベース dBASE III PLUS 実践

田口栄次郎 埼玉職業能力開発促進センター

### ●目次●

第1章	動作環境の設定	1
1-1	環境設定ファイルの作成	1
1-2	エディタについて	2
第2章	レコード・フィールドの選択	3
2-1	SET FILTER TO コマンド	3
2-2	SET FIELDS TO コマンド	4
2-3	クエリー・ファイル	6
	クエリー・ファイルの作成	6
	クエリー・ファイルの活用	8
第3章	複数のデータベースの関連付け	9
3-1	データベース構築の基本	9
3-2	作業エリア	10
3-3	カタログファイル	11
	カタログファイルの作成	11
	カタログファイルの活用	13
3-4	SET RELATION TO コマンド	14
3-5	ビューファイル	16
	ビューファイルの作成	16
	ビューファイルの活用	22
第4章	複数のデータベースの運用	23
4-1	JOIN コマンド	23
4-2	UPDATE コマンド	25
第5章	編集画面の作成と画面操作	27
5-1	編集画面の作成	27
	スクリーン・フォーマット・ファイルの 作成	27
	スクリーン・フォーマット・ファイルの	

内容	36
5-2 画面操作	39
スクリーン座標	39
@ コマンド (位置指定表示)	40
第6章 プログラム	44
6-1 プログラムとは	45
プログラムの構成	45
プログラムの書き方	46
6-2 メモリー変数とフィールド変数	47
メモリー変数	47
メモリー変数の定義	47
メモリー変数の削除	49
メモリー変数の保存	50
メモリー変数の読み込み	50
フィールド変数	51
マクロ変数	51
6-3 処理手順をコントロールするコマンド	52
連続構造	52
選択構造	52
反復構造	53
DO WHILE コマンド	54
IF コマンド	56
DO CASE コマンド	57
6-4 マクロ型プログラムの作成	58
動作環境の初期設定	58
プログラム演習	59

経理事務関係

240190

パソコンによる財務会計テキスト

松本技能開発センター

●目次●

ご使用のまえに	主要スペック
大番頭の流れ	処理シートの役割 会計処理シートの役割 更新処理シートの役割
分析処理シートの役割	業務補助シートの役割 データシートの役割
基本的なオペレーション	
概要、キーボードの使い方、漢字入力方法、コピー、困ったときのQ&A	
導入処理とは	
概要、導入処理の流れ、部門と内訳、導入処理シートと他のシートの関係、留意点	
登録用紙の記入方法	
概要、登録用紙の種類と記入する内容、内訳・部門、その他特殊な扱いをする科目	
導入処理の開始の手順	
導入処理の操作概要	
会計処理とは	
概要、入力処理、テレビ帳票、印刷帳票	
会計処理の開始の手順	
会計処理の終了の手順	
終了	
導入用紙	練習課題

240290

財務会計導入作業

松本技能開発センター

●目次●

財務会計	
起動方法	1
1 暗唱番号登録	2
2 機器構成選択	3
3 科目体系の組立	3
4-1 会社基本情報	6
4-2 勘定科目	6
4-3 部門補助科目	8

4-4 内訳補助科目 ..... 9

5 開始残高入力 .....11

6 データ・シート作業 .....12

会計処理作業

起動方法 .....15

会計処理

1-1 伝票による入力の仕方 .....16

1-2 入金伝票と出金伝票 .....23

1-3 試算票入力 .....28

1-4 仕訳モニター .....29

2-1 テレビ元帳 .....30

2-2 テレビ試算表 .....31

3-1 元帳 .....32

3-2 試算表 .....33

3-3 財務諸表 .....34

3-4 部門集計表 .....35

4-1 勘定推移表 .....35

4-2 勘定分析表 .....36

4-3 勘定明細表 .....36

5-1 現預金明細表 .....37

5-2 資金繰り実績表 .....37

240390

**三級販売士検定復習問題**

三好 宏 徳島技能開発センター

●目次●

販売士3級 練習問題 (1) ..... 1

流通機構 復習問題 (2) ..... 2

流通機構 ..... 2

小売業の形態 ..... 3

消費者行動 ..... 4

消費者行動 練習問題 ..... 5

職場の人間関係 その1 ..... 7

職場の人間関係 その2 ..... 8

商業法規 その1 ..... 9

商業法規 その2 .....10

接客 その1 .....11

接客 その2 .....12

陳列 その1 .....13

陳列 その2 .....14

陳列 その3 .....15

陳列 その4 .....16

包装技術 .....17

販売事務 その1 .....18

販売事務 その2 .....19

販売事務 その3 .....20

販売事務 その4 .....21

販売事務 その5 .....22

販売事務 -情報処理- .....22

商品知識 復習問題 .....23

商品知識 復習結論 .....24

BOK11~5.LZH

240492

**簿記・仕訳CAIシステム  
操作マニュアル**

山田和夫・飯塚吉弘 亀戸高等職業技術校

●目次●

第1章

第1節 システムの起動

第2節 仕訳テスト

第2章

第1節 勘定科目の登録・修正・削除・印刷

第2節 問題作成・修正・印刷